# 中華人民共和国

## 西安市生活廃棄物処理計画調查

## 資料 編

1990年10月

国際協力事業団



LIBRARY 1086799(2)

21818

# 中華人民共和国 西安市生活廃棄物処理計画調査

資 料 編

1990年10月

国際協力事業団

国際協力事業団

21818

- 資料-1 西安市市街地 (城市) の公共施設及び住宅事情
  - 2 既存処分場環境調査
  - 3 既存処分場地質·土質調査
  - 4 既存処分場埋立容量調査
  - 5 既設朕合村埋立場における締固の試験データ
  - 6 既存処分場周辺土地利用調査
  - 7 ごみ量調査
  - 8 1人1日平均排出量の現況
  - 9 家庭ごみモニター調査
  - 10 企業居住区生活ごみ排出実態調査
  - 11 大学学院居住区生活ごみ排出実態調査
  - 12 廃旧物質現況調査
  - 13 ごみ分別に関する住民アンケート調査
  - 14 トリップ調査
  - 15 交通量調査
  - 16 旅行速度調査
  - 17 ごみ質調査
  - 18 江村処分場地質,土質調査
  - 19 江村処分場埋立量の検討
  - 20 江村処分場地環境調査
  - 21 埋立ごみ簡易透水試験
  - 22 中継施設予定地騒音調査
  - 23 収集運搬車価格調查
  - 24 ごみ質設定
  - 25 中間報告書に対する中国側意見書
  - 26 ごみ排出量の現況設定
  - 27 計画地区の将来人工算定
  - 28 西安市の生活ごみの資源状況とその処理利用のあり方 西安市ごみ総合利用試験場 1985.12

- 29 ごみ焼結レンガの製造研究報告 西安市環境科学研究所 1987.12
- 30 ケーススタディに用いるシミュレーション
- 31 降雨強度
- 32 事業費積算
- 33 目標年2000年における最終処分場の形状
- 34 ごみ埋立量及び切土量

資料-1 西安市市街地(城市)の公共施設及び住宅事情

市街地道路、橋梁及び排水路

項目	単位	1987	1986	1985
1. 道 路				
道路本数	本		888	734
舗装道路総延長	km		550	508
高級道路	km		537	503
コンクリート舗装	km		47	37
アスファルト舗装	km		490	466
低級道路	km		13	5
2. 步 道				
步道総面積	万㎡		416	313
小舗石歩道	万㎡		51	36
コンクリート歩道	万㎡		234	98
アスファルト歩道	万㎡		29	13
土歩道	万㎡		92	165
3. 橋 梁				·
橋梁数及び面積	断/㎡		25/26.442	23/25.417
大型鉄筋コンクリート橋	断/㎡		8/20.068	6/19.043
小型鉄筋コンクリート橋	M/m²		17/6.374	17/6.374
4. カルバート				
カルバート個数	個所		152	158
5. 排水管路				
排水管路総延長	km		563	507
汚水管路	km		213	197
雨水管路	ka		187	159
共用管路	kıs	*	163	151
排水溝総延長	km		<u>81</u>	81

市街地公園、緑地、街灯等

項目	単 位	1987	1986	1985
1. 公 園				
個人所及び総面積	断/ha		10/104.8	10/104.8
2. 動物園				
個所及び総面積	断/ha	·	1/28.3	1/28.3
	:			
3. 庭 園	ha		135.8	126.4
			·	
4. 市街地緑化面積	1.		000.4	000.7
総面積 1 Lav b 行助流体	ha l		900.1	862.7
1人当り緑地面積	耐/人		1.6	1.56
5. 緑化道路				
本 数	本		517	302
6. 市街地植樹	ļ <u>†</u>			
植樹総本数	万本		436.1	215.8
街路樹	万本		13.6	8.2
		:		
7. 街 灯				
街灯施設道路	km		662	649
街灯数	個		10.984	10.557
*.				
				1

上水道施設(城市)

項目	単位	1988	1987	1986	1985
净水場個所数	個所			5	5
净水場容量	㎡/目	•		570.000	540.000
内:地下水	메/日			570,000	540,000
自家用水道容量	耐/日	ı	·	320.000	310:000
上水道パイプ総延長	km			1.024	1,000
内:幹線パイプ	km			384	375
上水道供給量	∓m³			211.250	193.300
工業用水	Fm <sup>2</sup>	*		104.300	109.950
生活用水	∓m³			86,990	72.950
漏水量	干冊	•		19.960	10.340
用水人口	万人			172	158
内: 共用水道施設人口	万人			31	26.1
1人1日当り用水量	1/8/1			152.8	128.1
電力使用量	KWh/fd		ı	533.2	537
販売価格	元/千山			98.2	83.6
販売利益	万元			671	521
					L

下水道施設(城市)

項 目	単位		19	)87	1	1986	
		全	市	市街地	全 市	市街地	
						. :	
1. 下水放流総量	于而				147.380	100.415	
内:放流基準に合致	干面				52.560	33.848	
処理済み放流	干㎡				14.920	7.362	
内:基準に合致	干㎡				3.570	2.870	
2. 廃気放出総量	干㎡				33.610.290	21.704.420	
内:処理済み放出	<del>I</del> m³				1.867.200	1.474.880	
			-				
3. 工業廃棄物量	干ton				1.233	902	
内:処理済み	干ton				215	105	
総合処理済み	干ton		1.		660	506	
4. 工类克莱物累加量	干ton		:		2.698	1.944	
工業心棄物処分地		*	:			1 P	
面積	Ŧm*	-			279	175	
5. 工業用ポイラー	1成人合				2.102/7.218	1.695/5.278	
内: 改造ポイラー	1.浸蒸1台				1.816/6.555	1.592/4.915	

### プロバンガス及び都市ガス供給事業

項目	単 位	1988	1987	1986	1985
1. プロパンガス					
貯溜タンク容量	ton/餅			200/4	
ボンベ数	本	-		9.000	
外部購入量	ton			1.016	
販売量	ton			966	
内:工業用	ton			21	
家庭用	ton			945	
ガス使用人口	万人			4.6	
ガス使用戸数	万.人			11.437	
- 販売総各	元/ton			900.8	
阪売利益	万元			-31.6	
2. 都市ガス			·	•	
貯制タンク容量	m /語			60.000	
パイプ総延長	km			131	
供給量	万㎡			1.304	
内:外部購入量	万㎡	,		1.304	
販売量	万㎡	·		1.242	
内:家庭用	万㎡			948	,
ガス使用人口	万人			14.4	
ガス使用戸数	芦			35.898	

#### 電気供給事業

(単位:千KVh)

	<del></del>		7		Z- 1 F7	<b>た: 干KWD)</b>
項目	19	88	19	87	19	86
	全市	市街地	全市	市街地	全 市	市街地
_ 総電力供給量					3.193.960	2.531.980
1. 農業用電力				•	323.230	300.000
内:灌漑排水用					211.950	250.00;
農産品加工用					68.320	12.430
照明用	·				30.620	14.780
2. 工業用					2.627.900	2.066.050
内:金属加工					175.710	142.540
紡 績					352.120	340.500
化 学					427.200	384.500
建 材					242.600	198,340
食 品					65.350	63,320
その他				÷	81.790	76.550
3. 遊輪用		,			27.620	20.430
		·				
4. 市民生活用					96,590	48,250
内:上下水道用					7.230	6.410
照明用		;			82.030	62.850
5. その他					118.620	97.250
						:

### 都市計画用地

項目	単位	1988	1987	1986	1985
区(城市)人口	万人			238.7	
内:非農業人口	万人	•		177.7	
区面積	kmi			881	
市街地(建城区)					
而 積	kså			133.1	
(都市計画基本面積)		e e			
区建設用地	kon	.*		114	
内:工業用地	kmi			28.4	
倉庫用地	kmi			5.1	
交通用地	km²			7.1	
生活居住用地	kan			52.2	
その他用地	kođ			21.3	

住宅状况 (城市)

建築延面積 建築建坪面積	万㎡				<b>†</b>
			1 .	4.728	. · · · ·
からなかできるかでは2000年	万mi			2.051	+ + 1
新築建築延面積	万mi			231	
內:建坪面積	万m			135	
区人口	万人			177.6	
住宅居住面積	万mi			1.035	
1人当居住面積	m/人			5.82	1 7
不完全住宅戸数	戸	•		116.631	
部屋なし住宅	戸			22,009	
便利の悪い住宅	戸			41.951	
部屋が狭い住宅	戸			52.671	
内:1人当3㎡以下	戸			11.182	
危険住宅	万㎡			66	
		4	1 1 1 1 1	* *	1

資料-2 既存処分場環境調査

#### 3. 4 環境影響調査

#### 3.4.1 概要

環境影響調査は、新規の最終処分場計画に対し環境保全上からもより望ましい計画とするため、既存の処分場を対象としてその実態を調査することを目的としたものである。

本調査に関わる測定項目としては、水質、騒音、および悪臭とし、既存の朕合村 処分場を対象とした現地調査の結果に加え、気象および地形などの資料も参考とし て、環境への影響を考察するものとする。

調査の実施にあたっては、朕合村処分場でのごみ処理が混合ごみを嫌気性埋立て 方式により処理していることから、それを考慮して調査計画を立案した。

#### 3. 4. 2 調査計画(当初)

水質、騒音、および悪臭からなる環境調査は、JICAより購送される各種の機械・器具および試薬を用いてそれぞれの分析および測定を行うものであり、以下、調査の目的および内容などについて概述する。

#### 1) 水質調査

- a)目的:既存の朕合村処分場における滲出水の汚染物質などの濃度を測定し地下 水への浸透および水質汚濁の実態を調査する。
- b) 場所: 朕合村処分場
- c)内容:以下の18項目についての水質分析を行う。

PH、DO、SS。BOD、CODMn、TOC、透視度、大腸菌群数、C1-、T-N、NH4-N、

Cd, Pb, Cr, As, Hg, Zn, Fe

#### 2) 悪臭調査

a)目的:既設処分場より発生する各悪臭臭気成分の把握と、その成分に基づいて、 風向、風速、気温等気象の資料ならびに地形図などを参考に、悪臭の影 響範囲を調査する。

> また、地域住民へのアンケート調査を実施し、悪臭の被害状況について、 その影響範囲の確認を行う。

b)場所:朕合村処分場および周辺地域住居を含む地域。

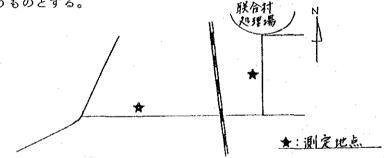
c)内容:以下の8項目についての悪臭臭気成分分析を行う。

アンモニア (NH3)、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、二酸化メチル、トリチルアミン、アセトアルデヒド、スチレン。

地域住民へのアンケート調査

#### 3) 騷音調查

- a)目的:騒音の対象となるには、ごみ収集車および朕合村処分場に配置されているブルドーザーである。朕合村処分場には2台のブルドーザーが配置されているが、昼間のみの稼働であり、かつ、その運転時間も1日4時間程度とのことであるので、騒音の対象とはならないものと想定される。したがって、ごみ収集車を調査対象とし、それが走行することにより地域住民への騒音被害がどの程度増加するかを調査する。
- b)場所:西安市内ならびに幹線道路などでは、他の車両などの通行が多く、ごみ 収集車の騒音を特定できないため、下図に示すように、朕合村処分場近 傍の一般路で1地点、および処分場への進入路で1地点の計2地点で測 定を行うものとする。



c) 内容:上図に示す2地点で、騒音計をもちい騒音レベルの測定を行うものとする。測定は、50×50mの範囲について10m間隔のグリッドで、測定地点である道路の両側とも、その計測を実施する。なお、測定結果の分析にあたっては、当該地点における交通量調査の結果をも参考とするものとする。また、地域住民を対象として騒音に対する意識についても、アンケートによる調査を行う。

#### 3.4 3 試料採取計画

前述の各調査のうち、水質調査および悪臭調査については、試料の分析を行わな ければならず、以下、その採取計画について述べる。

#### 1) 水質調査

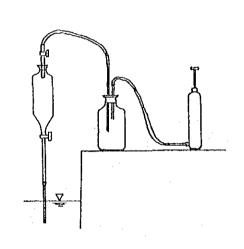
a) 目的: 既存の联合村処分場における滲出水の実測データ収集 滲出水の地下水への浸透に対する実態調査

b)場所:朕合村処分場の地下水 (ボーリング孔より) および浮遊水

c) 方法: 試料の採取にあたっては、試験の目的を十分に理解し、対象となる試料の水質、流量などを考慮して、試験の目的と合致するような試料を採取しなければならない。特に、DO(溶存酸素)測定用および大腸菌群数測定用の試料採取にあたっては、下記のような注意を要する。

#### (1) DO(溶存酸素) 測定用試料

溶存酵素測定用の試料は、できるかぎり空気と接触させないように注意して、 採取しなければならない。直接採取する場合は、試料で酸素瓶をよく洗い、酸素 瓶を水面下にいれて静かに満水させ、気 泡が残らないよう密栓する。他の方法と しては、右図のようなハドーン採水器な どを利用する方法もある。



バンドーン採水器

#### (2) 大腸菌群数測定用試料

大腸菌群数測定用試料は専用の試料瓶に収集する。試料採取の適 否により測定精度が決まると言えるので、試料瓶は滅菌済のものを 使用し、試料以外のものが混入しないよう、十分気を付けて行う。

#### 2) 悪臭調査

a)目的:既設処分場野ごみに起因する各悪臭臭気成分の濃度を測定する。 風向、風速による悪臭の拡散状況を調査する。 地域住民の悪臭に対する意識程度を調査する。

b)場所: 朕合村処分場および周辺地域(特に風下地域)。

c) 方法:悪臭捕集装置を用いて各種悪臭臭気成分の分別採取を行う。

#### 3.4.4 調査実施計画(当初計画の変更)

本調査の実施は、当初の調査計画で述べたように、日本からの各種購送機材を用いて行われる予定であったが、機材の現地到着が間に合わず、また、必要資料も入手できなかったため、その実施計画については当初計画を以下のように変更した。

#### 1)水質調查

試験器具については、西安市環境衛生科学研究所の保有するものを使用するものとし、それを用いての実施が可能な、PH、CODMn、NH4-N、C1-および透視度の5項目について、それぞれ水質分析を行う。

また、新規の最終処分場計画をも踏まえた水質調査の一貫として、朕合村処分 場周辺のみならず、広く西安市周辺部を含め、既設の井戸を利用して地下水の水 位およびその電気伝導度を測定する。

#### 2) 悪臭調査

悪臭捕集装置が未着なため、アンケートにより、地域住民の悪臭に対する意識 程度を調査し、風向・風速による悪臭の拡散状況、および臭気成分を検討する。

#### 3) 騒音調査

騒音計が未着なため実測はできないが、アンケートにより、地域住民が通常正確しているうえで騒音が増加したかどうかの意識を調査し、その影響範囲についても確認する。

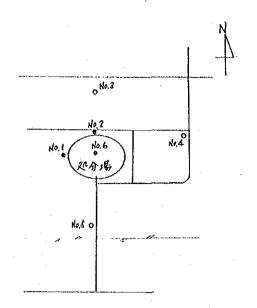
#### 3. 4. 5 調査結果

#### 1) 水質調査

水質調査としては、朕合村処分場および周辺地域からの採水試料に対する室内 水質分析を実施するとともに、広域にわたる地下水の電気伝導度も測定した。

#### a) 水質分析

水質分析用試料は、下図に示すように、成分分析用としてボーリング孔より 2 試料、井戸より3 試料、浮遊水1 試料の6 試料、溶出試験用として処分場内 の土を1 試料を採取し、それぞれについて分析試験を行った。



試料No.1~No.2:ボーリング孔

試料 No. 3 ~ No. 5: 既設井戸

試料

No. 6: 浮遊水

溶出試験用試料:処分場内の土

水質分析の結果は以下のとおりである。このうち、PIIは試験紙で測定した。

分析項目

試料番号

	No. 1	Na 2	Na 3	Na 4	No. 5	No. 6
PH	7~ 8	7~ 8	7~ 8	7~ 8	7	9
C O D Mn (mg/l)	3	10	. 3	< 1	< 1	1100
N H 4-N (mg/1)						
C 1- (mg/1)	89	490	150	190	110	3600
透視度 (度)	> 30	> 30	> 30	> 30	> 30	

また、溶出試験の結果は、PHが7~8、CODMn (mg/l)、NH4-Nが (mg/l)、およびC1-が77 (mg/l) である。

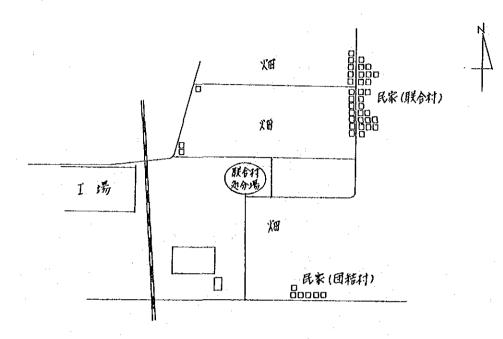
#### b) 電気伝導度

地下水位および電気伝導度の測定は、朕合村処分場周辺およびその東部区域 に加え、西安市市街地周辺をも含め、広域に測定した。この結果は、地下水位、 水温、および井戸の用途などとともに井戸調査表として示すとうりであり、以 下のように要約できる。

	区域	電気伝導度 (uS/cm)	地下水位 (m)	水温 (度)
-	朕合村処分場周辺	1,600~2,100	13~15	9~16
	朕合村処分場東部	1.400~2.400	4~15	9~15
	西安市東部~北部	1,000~1,800	3~17	13~16
	西安市南武~西部	900~1,600	10~95	15~20

#### 2) 悪臭調査

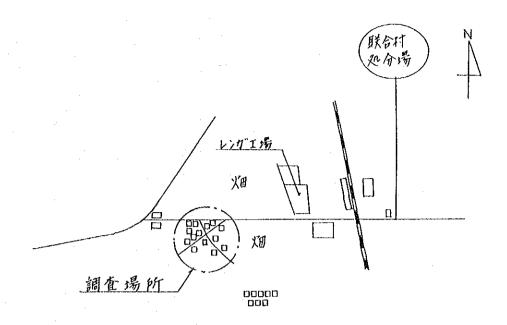
朕合村処分場の周辺は、下図に示すように、南北に畑地が広がり、北東~南西 に朕合村および団結村の民家が点在する。また、西側には工場が存在する。



联合村および団結村をはじめとする周辺地域住民を対象としたアンケートの結果、悪臭意識は联合村の住民に高く、特に夏季(6~8月)には毎日臭く、正午前後にそれが著しいという回答が多い。春、秋には、週に2~3日とのことである。臭いについては西瓜の皮、糞便、666、動物の死臭などである。このうち、糞便、666は処分場の臭いとは違い、畑にまかれる肥料、薬品であることから、100%処分場の悪臭とは断定できない。今後、風向・風速などの資料と照合して詳細に検討する必要がある。

#### 3) 騒音調査

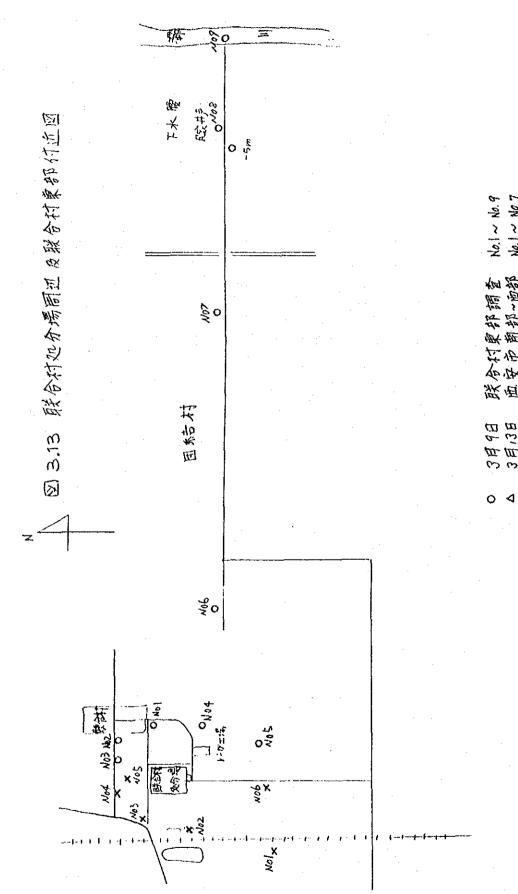
联合村処分場付近のごみ運搬車運行ルートのうち、幹線道路からの分岐点から 処分場までの区域の周辺部は、畑や工場の多い区域である。ルート沿いに民家が 存在するのは、下図の1部落のみであるため、ここの住民を対象として騒音に関 するアンケートを実施した。



アンケート調査の結果、騒音意識としては一応増えたという感じをもっているが、他の車両との比較からすると、特に断定できないようである。

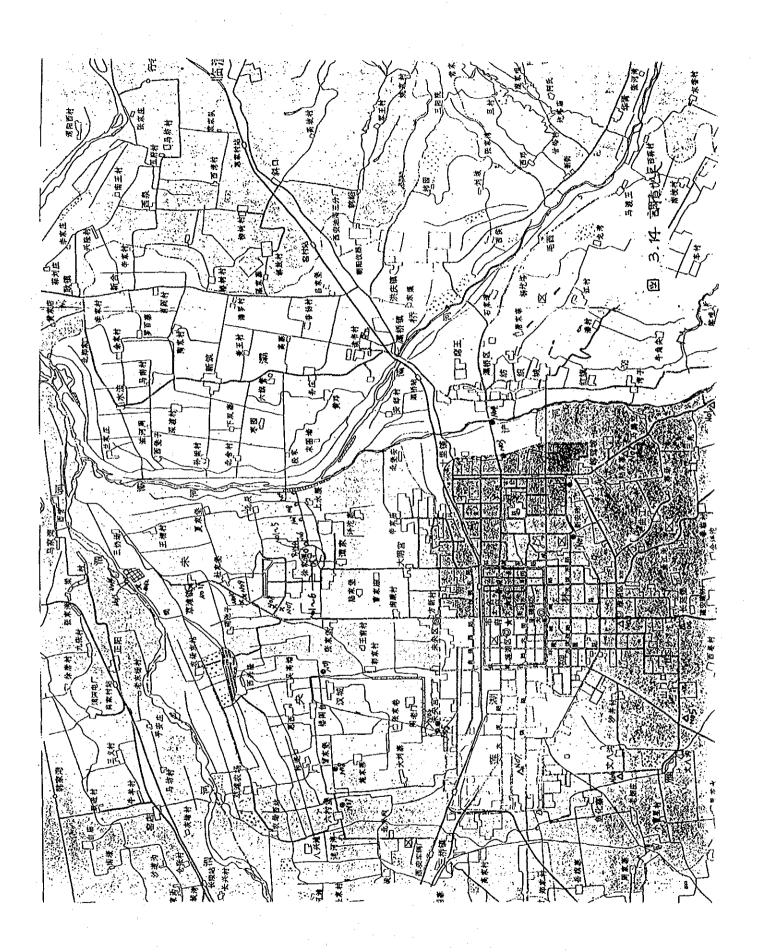
今回調査では実測できなかったが、ごみ運搬車に起因する騒音レベルの増加についてみると、当該ルートの交通量もかなり多いため、日中における増加はそれほど顕著ではないと想定される。しかしながら、夜間(22~24時)については、ごみ運搬車による騒音レベルの増加がはっきり感じられるという回答が多く、今後、運搬車の運行台数との相関などについても検討しなければならない。

#### 4) 測定・分析結果



3月9日 联合打栗杆酒智 No.1~No.93月3日 田安市南部~西部 No.1~No.73月14日 联合打处铝锡图区 No.1~No.143月15日 西谷市東部~北部 No.1~No.9

X •



井戸調査表 3/9 朕合村東部 〇 (表3.25)

井戸No	井戸水位 (m)	水温で	電気伝導度 μs/cm	井戸の用途	井戸の形状	備考
No. 1	- 4, 5	15℃	1700	飲料水	レンガ900 ゆ	<b>联合村南</b>
No. 2	- 4.5	15°C	1400	灌溉用水	t2-1900 Ø	〃 西(1)
No. 3	- 3, 7	13°C	1500	同上	レンガ900 ゆ	" (2)
No. 4	- 5.5	14°C	1450	飲料水	レンガ900 ゆ	レンガ工場東 1.4m高
No. 5	-11.0	15℃	1350	灌漑用水	レンガ1000 φ	联合村処理場南東 地盤高 高い
No. 6	- 9.0		· 	同上	レンガ900 φ	団結村 ①
Na 7	- 6.0		_	同上	"	" ®
No. 8	(- 5, 0)	15°C	1250	飲料水	ポンプ井戸	下水腰
<u></u> -	- 5.0			灌溉用水	だ円	"
No. 9	_	14℃	415		—	霸川
				·		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
					: .	. :
		4				
					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	·					

井戸調査表 3/13 四安市南武~西部 △ (表3.26)

井戸Na	井戸水位 (m)	水温℃	電気伝導度 μs/cm	井戸の用途	井戸の形状	備考
1	43. 3	17	480	生活用	A	赴家湾 水微渾、天味
2	45	16	520	工業用		黄ニ硅厂
3	94	20	810	生活用	查径=0.3m	軍区招待所
4	60	21	760	生活用	圆	伝染病院
5	9. 3	15	680	農業用		北沈村
6	9. 7	16	1200	農業用		茶張村
7	42 · 45 + 2 (88, 4)	23	690	工業用		西安制葯厂
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· — · · · ·	·		
					·	
				:		
 :						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
		<del></del>			,	
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					
			:			
			,			
<u> </u>						

井戸調査表 3/14 联合村処理場周囲 × (表3.27)

井戸Na	井戸水位 (m)	水温℃	電気伝導度 μs/cm	井戸の用途	井戸の形状	備 考
1	9. 5	14	1400	農業用	椭圆	車家堡
2	地表-0.5	11	1500			沼
3	12 (管長)	16	1200	生活用		<b>凝</b> 品店
4	4. 2	14	1500	生活用農用	9	堆放場西北角
5	3, 5	12	1500	農用		堆放場北
6	9.8	15	1500	農用	8	堆放場南
7	4. 2	14	2000	農用		張千戸
. 8	4.0	13	1500			河止西
9	1, 8 + 0, 35	9	1000	着 魚		呂小寨村 (東)
10	3. 8	11	1200	農用		呂小寨村 (西)
11	約 4	15	1300	生活用	<del>-</del> :	草一大 <b>队</b> 一小 <b>八</b> (圧水井)
12		11	480	—		渭河大橋南
13			890	<del></del>		渭河
14		13	520	_		渭河大橋下 (地表水)

井戸調査表 3/15 西安市東部~北部 ● (表3.28)

井戸№	井戸水位 (m)	水温℃	電気伝導度 μs/cm	井戸の用途	井戸の形状	備考
1	- 5	16	840	農 川	剧	刘家庄
2	-16.6	13	570	農用	凮	李森特
3	- 6.0	16	1200	農用生活用	凮	長集坡
4		15	240	_		<b>沪河</b>
5	- 12	15	1400	農用	围	未央宮 (西)
6	-13.2	16	1400	農用	囟	未央宮(北)
7	'- 4	13	940	打農葯用	椭圆	北徐村
8	- 4.8	14	1200	汽車用	B	武警技水院 汽車連
9	- 2.5	15	1100	農用	固	朱紅堡
						. '
		-				
-						

資料-3 既存処分場地質·土質調査

#### 3.5 地質・土質調査

#### 3.5.1 概要

地質・土質調査は、既存の処分場周辺における現況調査の一環として、特に滲出水による水質汚染の状況を把握すべく計画されたものである。本調査の計画にあたっては、既存資料の収集・分析および現地踏査の結果に基づきJICA調査団が計画を立案し、実際の調査作業は中国側によって実施されたものである。

既存の処分場としては西安市北部の聯合村処分場と同市南東部の馬騰空処分場とがあるが、その現状分析については、聯合村処分場周辺を対象とした。

以下、既存資料の分析および現地踏査などの予備調査から判明した現況、地形・ 地質および地下水状況などについて述べ、次いで、今回実施した地質・土質調査の 結果について概述する。

#### 3.5.2 資料分析および予備調査

#### 1) 聯合村処分場の位置および現況

聯合村処分場は西安市北部、図−3.1.5調査区域案内図に示すように、市の中心部より直距離にして約10kmの、いわゆる関中高原に位置している。本地点は、西南西から東北東へ流下する渭河とその支川で北流する霧河に挟まれた区域にあり、処分場からは北北西約7kmで渭河へ至り、東方約4kmで海河へ到達する。

処分場周辺部の土地利用についてみると、南西部の草地を除き、その外周部は小麦ととうもろこしとの二期作を主とする畑地として利用されている。周辺部の主要な構造物についてみると、図-3.1.6調査区域平面図に示すように、北東方約300mには処分場にもっとも近い聨合村の集落があり、西方約150m以西はその東端には専用引込み鉄道を持つ広大な工場区域となっている。この鉄道は盛土で構築されており、処分場側の掘削跡地は湿地帯化している。また、南方約100mにはレンガ工場が存在する。

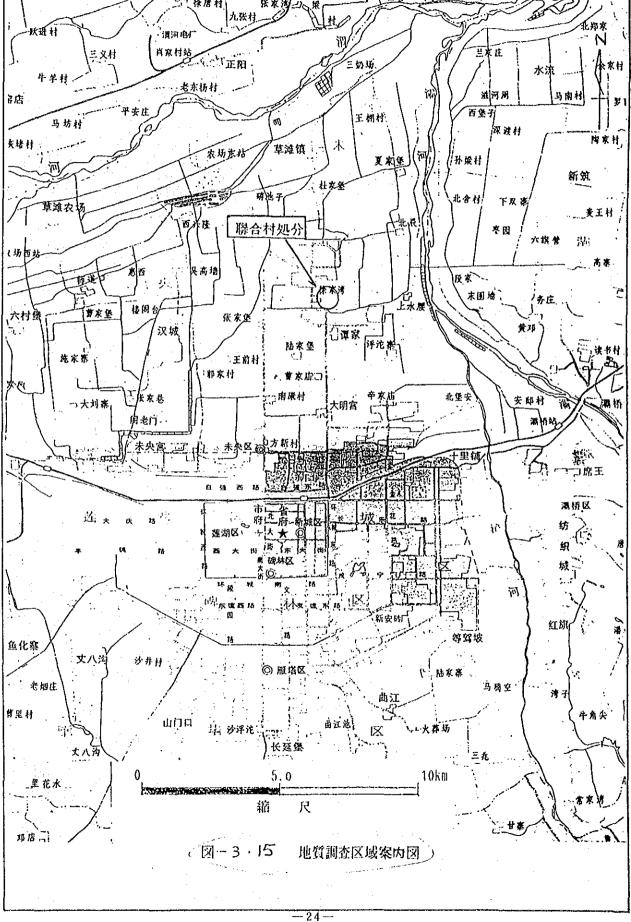
聯合村処分場の規模は東西約300m、南北約150mであり、現時点における廃棄物層の厚さは、平均5~6 m、最高部で約8 m程度である。廃棄物の勾配は、一部に緩傾斜部も認められるが、一般に1;0.8~1;1と急傾斜で造成されている。

場内には雨水の滞留部も一部に認められるが、季節的に現在は乾季であること

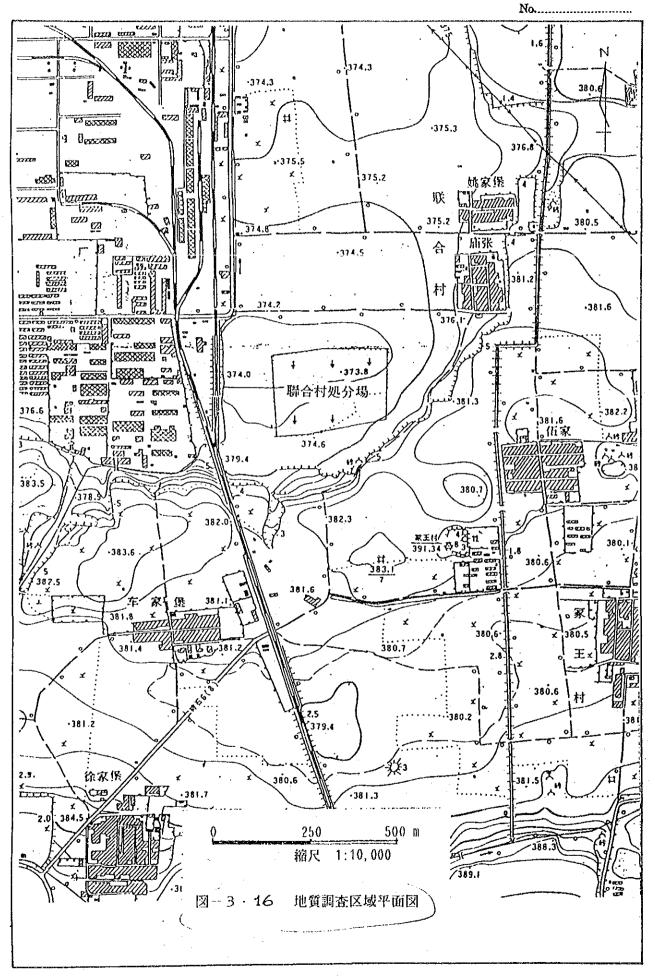
ともあいまって廃棄物は全般的に乾燥状態にあり、斜面部からの滲出水は認められない。

### 2) 地形概要

関中平原に位置する西安市の北半区域は、全般的に起伏の乏しい平坦な地形を呈するが、標高 400m内外の市の中心部から北方へ行くに従い順次高度を減じ、その最低点は渭河の河床部における標高 345mとなっている。聯合村処分場は、第2章の全般的な地形・地貌の項で述べた平原区分の内の冲積平原に位置しているが、その周辺部の微地形についてみると標高380m内外の高位面と標高375m内外の低位面とが認められる。聯合村処分場は低位面の窪地状部を利用して盛立てにより造成されており、その原地盤標高は 374m内外である。高位面と低位面とは、処分場の南側から東側にかけて弧状に分布する比高1~6 mの崖により境されている。この崖は、処分場の南側約100m地点および東側約150m地点を通って連なり、そこには淡褐色の黄土が露出している。



"韩家湾



### 3) 地質概要

第2章の全般的な地質の項で述べたように、西安市はプレ・カンブリア紀から 現世までの各時代の地層により構成されているが、聯合村処分場をも含む調査対 象区域の地質状況は、第四紀洪積世の砂礫および湖成粘土層、中部更新世の離石 黄土層、上部更新世の馬蘭黄土層、離石黄土と馬蘭黄土との複合層、および砂礫 ・砂質土・風成砂などの冲積層からなる。地表部は広く馬蘭黄土層により覆われ ており、その下位の離石黄土層は谷部あるいは沢部などに部分的に露出している とのことである。冲積層は、渭河および渭河に河道に沿う低地に広く分布してい

以上の構成地層のうち、広域で分布する黄土層については、これまでに実施された数多くの地質・土質調査の結果から、厚層で堆積しているとともに土質的に細粒・均一であることが知られており、また、この土質特性に起因して透水性も低い地盤であるとのことである。

聯合村処分場は、前述のように起伏のほとんど無い低位平坦地に盛立てれているため、周辺部における地層の露頭は、高位面と低位面とを境する崖面に限定される。この崖面に露出している馬蘭黄土は、淡褐色を呈し非常に細粒な粘土ないしシルト質粘土であるが、乾燥状態下においては粘性に乏しいものである。しかしながら、周辺部に存在するレンガ用土取場での観察によると、湿潤状態下においては粘性に富むものである。また、比高5m以上のほぼ垂直な崖部においても自立していることから、斜面の安定性についても十分な強度を持つものと想定される。

#### 4) 地下水状况

聨合村処分場周辺には、集落部における飲料水用の井戸に加え、灌漑用の井戸 も多数存在している。これらの井戸の掘削深度は10~30mとのことであり、手動 あるいは電動のポンプが据え付けられているものもあるが、裸孔のままのものも 認められる。

処分場周辺の低位面における井戸の地下水位は地表面下 4~5 mであるが、北西方の渭河の近傍では自噴している井戸も認められる。処分場東南側の高位面周縁部での井戸の地下水位は10~12mであるが、東方の遠河との間の区域では地表面下 3~6 mとなる。この結果から、調査区域における地下水位上面の分布形状

は、東南の瀛河側が高く北西の渭河側になるにつれて低くなっているものと想定される。

水位測定と同時に実施した電気伝導度の測定によると、処分場周辺の地下水は1,500~2,200 uS/cmと高い値を示し、これらは生活汚水あるいは肥料の影響によるものと推定される。一方、河川水の電気伝導度についてみると、海河では540 uS/cm と低い値を示すが、渭河では1,100 uS/cm 以上と汚水の流入を裏付ける値を示している。

調査区域の地下水状況についてみると、隣接した井戸間においても、その水位 および電気伝導度に差異が認められ、前述の土質特性に加え、このことからも調 査区域を構成する黄土層は難透水性地盤であることが想定される。因みに、黄土 層に胚胎される地下水は少量であるため、多量の地下水を必要とする灌漑用井戸 については黄土層を貫通して穿孔し、その下位の砂質~礫質で透水性の高い地層 から地下水を汲上げており、既設の深井戸の中には100m~130m級の井戸も多数 あるとのことである。

#### 3.5.3 地質,土質調査

地質・土質調査に関しては、前述の資料分析および予備調査の結果を踏まえて、 西安市環境衛生科学研究所および関係機関と協議のうえ調査の実施計画を立案し、 中国側により実施されたものである。

### 1)調查概要

調查地点; 聯合村処分場周辺(下図参照)。

調査目的; 滲出水に伴う水質汚染を検討するため、当該区域の地層構成、地層 の物理的・力学的特性、地層の透水性の程度、地下水位の深度など を明らかにする。

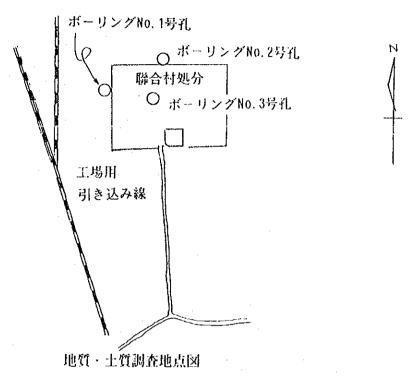
実施機関; 西北有色金属水文地質工程地質隊

調査期間;1989年3月16日~3月30日

調査数量;ボーリング調査 (孔系108mm) 3孔;35m

No. 3 号孔 処分場内中央部 1 孔; 15 m

透水試験 (No. 2 号孔、周辺部 2 地点) 3 地点 静的貫入試験 (No. 1、No. 2 号) 2 地点 地下水位測定 (No. 1 ~No. 3 号孔) 3 孔 土質試験 (No. 1、2 号孔より試料採収) 3 試料



### 2)調査の実施方法

西北有色金属水文地質工程地質隊は、貫入試験をも実施できるトラック搭載型のボーリング機械を保有しており、処分場周辺のボーリングの実施にはこれが使用された。これに関わる作業班の構成は、責任者一名、土質技師一名、ボーリング技術者四名およびトラック運転手一名の計七名となっている。また、処分場内のボーリングには、移動が容易で計量な、簡易型ボーリング機械が使用された。

中国におけるボーリングの穿孔口径は、146mm、127mm、108mmおよび91mmなどとのことであるが、本調査においては標準的な口径である108mm で実施された。 穿孔および試料採取の方法は、土質的に均一かつ軟質ということともあいまって、 日本で標準的に実施されているロータリー方式とは異なり、打撃式穿孔が採用されている。

今回実施のボーリング孔は、乾季および雨季における水質分析用試料の採取孔としても利用するため、一連の作業終了後に径108mmの鉄管製多孔管を挿入した。

透水試験は、処分場北側のボーリング孔で揚水法で行うとともに、その周辺部で表層土およびごみ堆積層を対象として、注水法により実施した。また、室内試験からも地盤の透水係数を求めた。

地下水位測定に関しては、現時点におけるボーリング3孔での水位を測定した ほか、多孔管を挿入しているので、雨季の水質分析用試料採取時をも含み、今後 ともその水位測定が可能な状態あにる。

貫入試験の搭載装置は、スエーデン式貫入試験を応用した回転貫入式のもので、荷重の載荷方式については、エンジン動力を油圧装置により先端のスクリューポイントに伝達できるものとなっている。なお、今回用いたスクリューポイントの直系は110mmである。

土質試験用不攪乱試料は、処分場北側および西側のボーリング孔3個の試料を 採取した。今回行われた不攪乱試料の採取規格は、直系100mm、長さ150mmである。

土質試験は、西北有色金属地質観探公司の土質試験質で行われ、一連の物理試験および、力学試験がそれぞれ実施された。

#### 3)調査結果

今回実施された各種調査・試験の結果から、聯合村処分場周辺の地質状況についてみると、以下のごとくとなる。

#### a) 地質状況

当地区の地層構成は、ボーリングによって、上位より褐色ないし淡褐色の黄土と、その下位の暗灰色を呈する砂層からなることが確認された。黄土層は地表(処分場内では原地盤)より1m内外が褐色を呈し、それ以深は淡褐色~緑灰色を呈する。本層は非常に細粒かつ均質であり、土質的にみると粘土ないしシルト質粘土として区分されるものである。暗灰色の砂層は、シルト質砂、細砂および中砂からなり、深度5m内外以深で認められる。本層は、潤河などによる旧期の河成堆積物と想定され、少量ではあるが、径10mm前後の円礫も含まれている。

透水試験の実施により得られた透水係数は、ごみ層で10-2、黄土層で10-3、砂層で10-1 (揚水法)~10-4 (室内試験)の範囲にある、この値から当地区の構成地層のうち、黄土層については、準難透水性地盤であると判定される。

番号	逛 離 (m)	断 面 積 (m²)	圧物断面積 (m²)	休 積 (m¹)	備	考
Α		0				
	10.000		317.8	3, 178. 0		
В		634.6				
	20.000		653.6	13, 072. 0		
C ,		672, 6				
	20,000		710.3	14, 206. 0		
D .	MAY AND IN THE REAL PROPERTY OF THE PROPERTY O	748.0				
	20,000		924. 65	18, 493. 0		
E		1, 101, 3				
	20,000		1, 155. 3	23, 106. 0		
F		1, 209. 3		· :		•
	20, 000		1, 227, 65	24, 553, 0		
G		1, 246, 0				
	20, 000		1, 116, 3	22, 326. 0		
Н		986. 6				
	20, 000		1, 005. 3	20, 106. 0		
I		1, 024. 0				
	20, 000		1, 276, 0	25, 520, 0		
J		1, 528. 0				
	20, 000	,,,	1, 282. 0	25, 640, 0		
K		1, 036. 0				
· ·	20, 000		1, 023. 65	20, 473. 0		
L		1, 011. 3				
	20, 000		1, 076, 65	21, 533. 0		
М		1, 142. 0				
	20,000		1, 121, 65	22, 433. 0		

					• .•
N		1. 101. 3			ļ
	20,000		1, 324, 65	26, 493, 0	
0		1,548.0		1	
	10,000		774.0	7, 740. 0	
Р		0			
計			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	( m³) 288, 872, 0	
			<u> </u>		 

	番号	距 離 (m)	断 面 積 (m²)	平均断面積 (m²)	体 積 (m³)	備 考	
	Α		0				
		10.000		574. 65	5, 476, 5		
	В		1, 095, 3				
		20,000		1, 340, 3	26, 806		
	С		1. 585. 3		-		
		20, 000		1,544.3	30, 886		
	D		1, 503, 3				
		20, 000		1, 516. 15	30, 323		
:	E		1, 529, 0				
		20, 000		1, 369, 15	27. 383		
	F		1, 209. 3				
		20,000		1, 227, 65	24, 553		
•	G		1, 246. 0				
		20.000		1. 246. 3	24. 926		
	Н		1, 246, 6				
		20,000		1. 261. 95	25, 239		
	. I		1, 277, 3				
	* .	20,000		1, 425, 3	28, 506		
	J		1, 573. 3				
		20,000		1,641.95	32, 839		
	K		1, 710. 6				
		20,000		1, 592. 6	31. 852		
	L		1, 474. 6				
		20, 000		1, 457. 3	29, 146		
	M		1, 440. 0				
		20, 000	·	1, 395. 0	27, 900		

·						
				:		
	N		1, 350, 0			
		20, 000		1.011.3	20, 226	
	0		672.6			
		10,000		336.3	3, 363	
	q		0			
	ät				(m²) 369, 424, 5	

ボーリング孔における現状の地下水位は、地表面下 1.5m内外と、周辺部における既設の井戸よりも浅い位置で確認された。

# b)上質試験

今回実施された土質試験の結果から、当地区の構成地圏の性状についてみる と、以下のとおりとなる。

試験項目	試験値
自然含水量 (%)	25. 2 ~ 26. 9
比 重	2.70~ 2.71
飽和度(%)	$90.0 \sim 97.0$
間隙比	0.752~0.755
液性限界 (%)	26.3 ~32.3
塑性限界 (%)	17. 4 $\sim$ 20. 0
塑性指数	$8.9 \sim 12.3$
単位体積重量 (kg/cm²)	1. 93~ 1. 96
粘着力(kg/cml)	0.59
内部摩擦角	3.5°

資料-4 既存処分場埋立容量調査

# 3.6 最終処分場調査

# 3. 6. 1 地形測量

聯合村及び馬騰空の既設の2ヶ所の最終処分場に対し、現況把握のための地形測量を実施した。また、これらの地形測量の結果をもとに、1989年3月現在既埋立容量及び計画埋立容量を計算し、今後の埋立可能容量の推定を行った。

# 1. 既設朕合村埋立場における埋立容量の算定

1) 既埋立容量の算定 (別紙横断図、平面図より)

(1989・3・7現在、埋立期間約6年間)

早	?15	ग्रर्फ	<b>州 南</b>	*	万 45 ATT 石流	<b>决</b>	Æ	
,	(m)	(lett	(W <sub>5</sub> )		(M <sub>5</sub> ) 7171年(M <sub>5</sub> )	Lt. (W) YE	1(4)	/5
,						· 	÷	
<b></b>			0					
	10.0	<u> </u>	604	·	317.8	3.178.0		
<u> </u>	90 6		634.	b	( km . l			
	20.0	<u>uu</u>	( 17 0	<u>.                                    </u>	677.6	12.0.(2.0		
	20 0	0.0		O	ל מול	14 2060		
<u></u>			748	Q				
	_2.0. c	ممر	l ' '		924.65	18,493.0		
			1.101.	3	·		1	
	20. c	000			1,155,3	23,106.0	•	
		<del></del>	1209	3				
	20 C	200			1.227.65	24.553.0		
			1246	0				
	<u> 20.</u> C	200	0 5 6		1.116.2	22,326,0		
L,	0.0	^^	<u> </u>	6	1 0 0 2 3	00.15/.0	<u> </u>	
	20.0	00	107/	_	1.005.3	20, 106, 0		
	20 0	ΛΩ		•	1 276 0	25.520 D		
			1.528.	o				· · - · - · - · · · · · · · · · · · ·
	20,0	200			12820	25 640.0		
		:	1036.	٥	.:			
	20.0	ΩΩ			1.023,65	20.473.0		
				3				
	20.0	200	1		1076.65	2   533.0		
<u>L</u>			1142.	0			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	20.0	200		_	11216	22, 433, 0		
	0.5		<u>                                     </u>	_2	1 2 2 1 14	0/ 103 0		
	70.0	200	1 5 1 8	Δ	4.24.0			
	100	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	1. 7.4.a.	3/_	7040	ካ ካፈል ለ		
,		U.U.	0		1 1 1 t t t y			
<u> </u>						288,872,0		
		20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00 20.00	10.000  20.000  20.000  20.000  20.000  20.000  20.000  20.000  20.000  20.000  10.000	10.000	10.000   634.6   20.000   748.0   20.000   1.1013   20.000   1.246.0   20.000   1.528.0   20.000   1.036.0   20.000   1.011.3   20.000   1.101.3   20.000   1.101.3   20.000   1.101.3   20.000   1.101.3   20.000   1.101.3   20.000   1.101.3   20.000   1.548.0   10.000   0	7	10.000	0. 317.8 3.178.0  10.000 634.6  20.000 672.6  20.000 748.0  20.000 924.6 18.493.0  1.1013  20.000 1.155,3 23.106.0  20.000 1.246.0  20.000 1.16,3 22.326,0  986.6  20.000 1.024.0  1.076.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  20.000 1.024.0  1.01.3  20.000 1.023.6 20.473.0  1.076.6 21.533.0  1.142.0  20.000 1.101.3  20.000 1.121.6 22.433.0  1.101.3  20.000 1.101.3

# 2) 計画埋立容量の算定 (別紙横断図、平面図より)

在来地盤より最高盛立高を10mと仮定し、この点より約1%の勾配を取りつけ地表面を平坦とし計算した。

新 号	· 距 (m	離	断	面積	中的街面獲 (m)	体	模 (m³)	備	为
A				0					
,M	10	000		0.	574.65	5 A	76.5		
В				095.3	) (4.0	, , ,	10, ,		
	20.	000			1,340,3	26.8	06.		
С	20	000	1.5	785.3	1,544,3	30.8	87		
D	20.	800	1.	503.3	1,744,7	70.0	* 6.		
	20.	000			1, 516.15	30.3	23.		
E		- 0.0	1,	529,0		6 F 6			
Ħ	20,	000	1.5	209.3	1.369,15	27.3	07,		
	20.	000			1.227.65	24.5	53.		
G			ι,	246,0					
Н	20.	000	, ,	246.6	1.246.3	24.9	26.		
,,	20,	000	( , ,	240.0	1.261.95	25,2	39.		
Σ.			(.:	277.3					
J	20.	000	, ,	-h - 2	1.425.3	28,5	506.		
U	20.	000	۱۰,	ร์ 7ุ 3.3 }	1.641.95	32,8	39		
K			1.	710.6					
•	20.	000		4 - 6 /	1.592.6	31.8	52.		
P	20.	000	1.4	474.6	1.4 57,3	29.1	46		
M			1.4	140.0			·		
, i	20.	000			1.395.0	27.9	00.		
И	20.	0.00	1.	350.0	1.011.3	20, 2	26		
0			4	672.6					
	10.	000			336.3	3.3	63		
P'				D			, ,		-
計		· <u>·</u> ·····			:	369,4	(m) 24.5		<del> </del>

3) 咲合村埋立場における可処分容量・処分期間の算定

埋立容量算定結果より、可処分容量は、次の通りとなる。

計画埋立容量 - 既埋立容量 = 可処分容量

(369, 424) - (288, 872) = 80,522 (m<sup>2</sup>)

既埋立容量の算定期間は、約6年間であり、可処分期間は、次の通りとなる。

既埋立容量 ÷ 埋立期間 = 年間埋立容量

(288, 872) ÷ (6年間) = 48,145 (㎡/年)

故に可処分期間は、

可処分容量 + 年間埋立容量 = 可処分期間

(80,552m²) ÷ (48,135m²/年) = (1.7 年間)

2. 馬騰空処分場については現在測量実施中である。

資料-5 既設朕合村埋立場における締固め試験データ

# 3. 6. 2 既設朕合村埋立場における締固め試験データ

- 1. ヤードの設置
  - (巾)約5m×(長)10m×(高)0.6~0.7m入力で廃棄物の整地を行った。
- 2. 締固め回数

1 往復 (2回転圧)~5往復(10回転圧)

3. 締固め沈下測定

沈下測定は水準器で行いヤード内で6点の平均値とする。

4 締固め機械

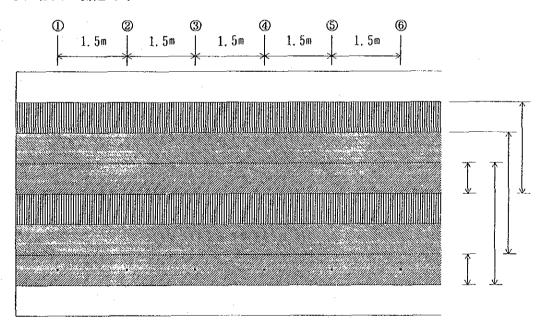
現在使用しているブルドーザを使用

機 種………東方紅-4125B型

重 量…………... 6 ton

キャタピラ市……0.4m

## 5. 締固め測定記録



(但し、ヤードの設置場所の地盤は、廃棄物締固め跡である。)

测点	締固前	1 往復	(mm) 差	2 往 復	(mm)   差	3 往復	(mm)   差	4 往復	(mm)   差	5 往復	(mm)   差	差合計 (m)
① (mm)	1. 275	1. 310	35	1. 290	30	1, 320	30	1. 328	8	1. 333	5	0. 078
② (an)	1. 135	1, 245	11	1. 263	18	1. 273	10	1. 278	5	1. 276	2	0.044
③ (mm)	1. 145	1, 280	135	1. 270	3	1. 273	3	1. 304	(31)	1. 300	4	0. 138
④ (mm)	1. 150	1.305	155	1. 310	5	1. 317	7	1. 311	6	1. 325	14	0. 181
⑤ (na)	1. 148	1, 270	122	1. 295	25	1. 293	2	1, 300	7	1. 297	3	0. 154
(mm)	1.170	1. 270	100	1. 295	25	1. 302	7	1. 310	8	1. 314	4	0. 144
dž (mm)			558		73		57		28		23	0.739
点			6		4		5		4		3	6
平均 (mm)			an 93		mm 18		an 11	: _ • • • •			mm 7	(m 0.136 (0.123)
	<b>_</b>				**************************************						· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

# 6. 考 察

締固め記録結果をみると、現在使用している36ton 級ブルドーザで5往復(10回通過)で約15cm、4往復以降の1往復に対しては約1cmの締固沈下がみられた。 土の締固めには一般的に(日本では)15~21ton 級のブルドーザを用いている ので、廃棄物の締固めにも15ton 級のブルドーザを使用した方が良いと考えられる。

また、廃棄物には、土砂と繊維質が割合多くみられるので破砕を兼ねた廃棄物 転圧車(自走式コンパクタ)を使用することも考えられる。

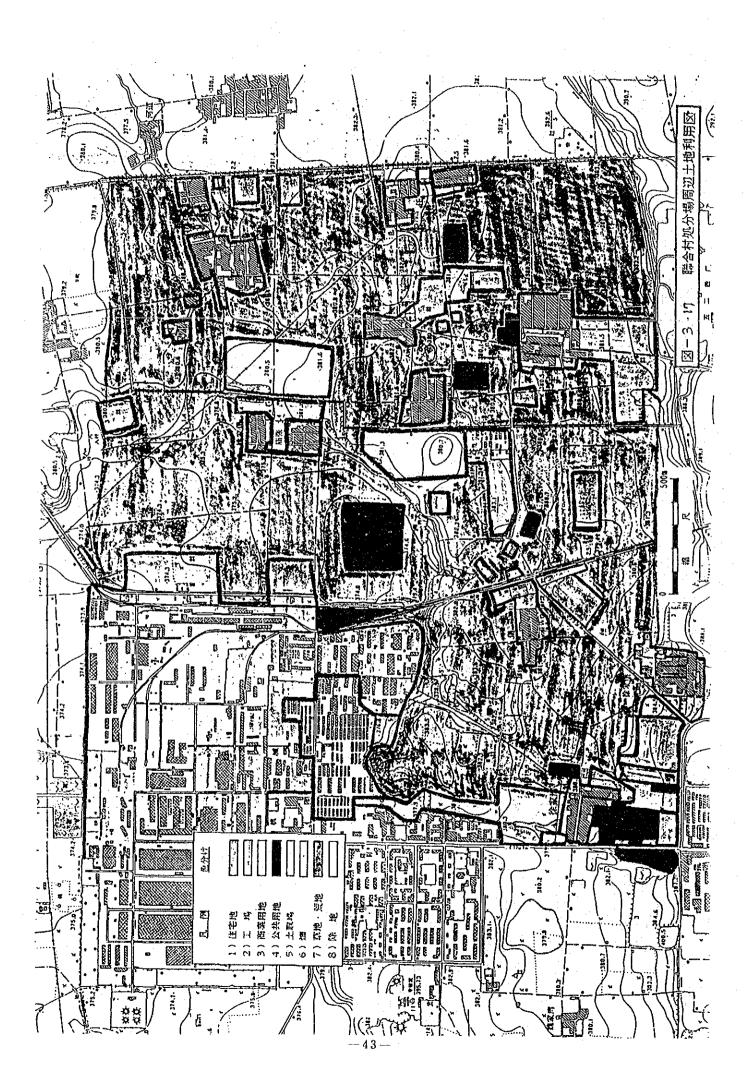
資料-6 既存処分場周辺土地利用調査

# 3. 6. 3 土地利用調査

既設の聯合村最終処分場を中心とした半径約 1.5kmの区域に対し、1/10.000の地形図をもとに、現地踏査により、土地利用調査を実施した。対象とした土地利用区分は以下の通りである。

- 1)住宅地
- 2) 工 場
- 3) 商業用地
- 4) 公共用地
- 5) 土取場
- 6)畑
- 7) 草地・荒地
- 8)除地

聯合村最終処分場近辺の 1 / 14,000の土地利用図 (原図は 1 / 10,000) を図 3.17 に示す。



資料-7 ごみ量調査

### 概算

ご計量調査は、既存の最終処分場へ嵌入されるご片量の現状を 正確に把握すべく計画されたりのである。本調査の計画にあたっ ては、既存資料の収集検討の結果JICA調査団が計画を立案し、実 際の調査作業は中国側によって実施される。

既存の処分場としては、西安市北部の联合村処分場・同市南京 部の馬騰を処分場と同市西部の西郊三桥処分場(民間組織)があるが、 現状調査としては联合村処分場に搬入されるごけ業を対象とした。

## 資料により収益量

現在面空市で辞出されたごみは、環境衛生局の中継基地である 等1站から第3站に配車されたごみ収集車により、各々の党 17 行 つ最終処分場へ運搬され埋立すられている。

## 1) 水集 運搬区分

2.

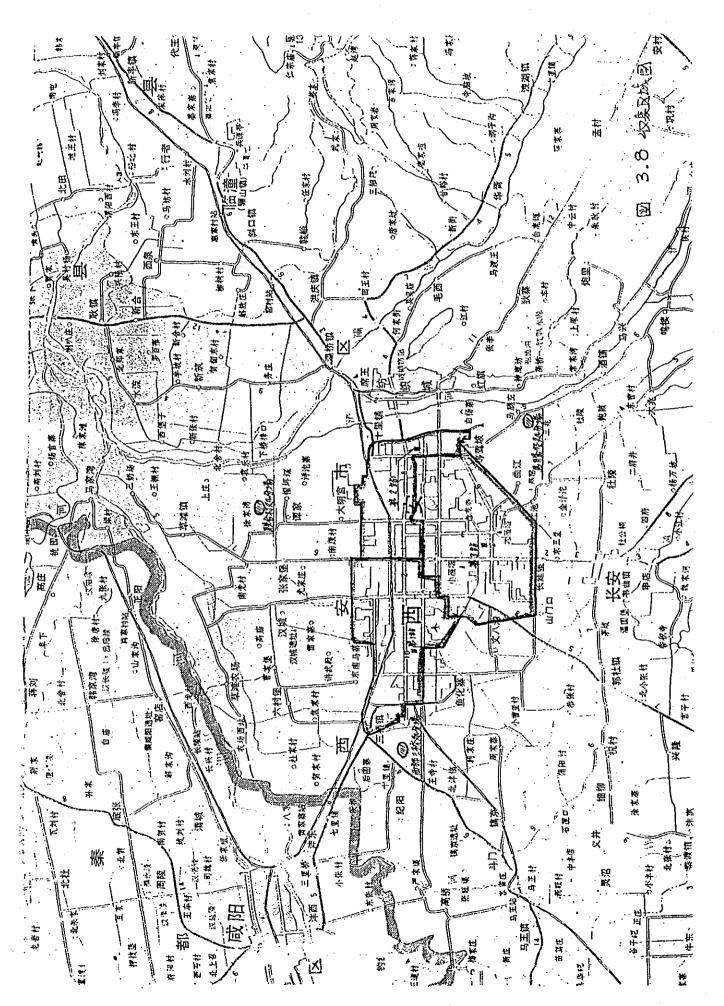
火集基地名	収集人口	次装正域	最終处分場名
環卫局第1站	7034	建湖区·未块区部分	西郊三桥
, 第2站	43	新城 己.	联合衬
, 第366	37	群林已·雁塔巴部分	馬騰空村

## 2) 収集正域图

添付 図の枠内が対象といり、 イト以外の正域は農家による自家処理となっている。

## 3) 收集量实绩

環で局等1站から第3站の1984年1月から1988年12月までのごみ 収集量は次表の通りである。



1984-1988 三所の収集站の収集契約

-								-			-										
\	4-11	151.706	165,426	140,532	457,664	140.478	170,118	153.367	463.961	175.756	163.756	180.308	519.820	161.598	175.254	173.642	510.492	196.840	188,366	152.196	(, 537.402
77	12	15,202	13,898	13,310	42.410	13.148	14.238	13.102	40,488	16.410	13.996	16,512	46.918	17.716	15.761	15.038	49.565	14.812	15.836	18.316	48.964
	11	12.272	14.838	13.858	40.968	11.867	14.372	12,846	39.080	16.884	14.716	17.004	48.604	14.762	15.074	14.048	43.884	16.008	17.578	15,776	48.942
	10	12.406	14.162	13.066	39.634	8.282	14.258	. 12,254	35.804	15.450	13.844	16.582	45.856	12.858	14.036	13.896	40.830	17.408	16.200	13.228	46.836
	6	10.040	14.442	13.248	37.730	10.838	12.960	12,919	36.715	16.256	14,990	15.588	46.834	13.607	16.245	13.908	43.760	18.448	15,332	14.620	48.400
	∞	11.424	12.976	14.260	38.860	11.070	14.050	11.003	36,123	18.658	13.622	20.008	52,288	14.790	15.566	16.352	46.708	17.688	15.901	14.756	48.345
	7	8.484	10.368	11.418	30.270	12.844	17,678	13.844	44.366	17.726	13.524	15.882	47.132	14.746	13.952	14.064	42.762	18.882	16.378	14.276	49.536
	9	10.930	10.530	9.138	30.598	11.468	13,336	12,716	37.520	15.390	13.322	13,980	42.692	9.933	14.398	13.724	38,055	14.845	15.825	9,715	40.387
	ľ	13.850	13.732	8.234	35.816	11.676	12.660	12.267	36.603	11.682	13.122	12.322	37.126	11,468	13.686	14.000	39.154	14.757	16.264	8,868	39.689
-	4	13.610	14.618	8.726	36.954	12.348	14.144	11.048	37.540	11.912	13.170	13.782	38.864	11.996	14.344	14.500	40.840	14.075	15.178	9.524	38.777
	m	15.018	15.064	10.886	40.908	12.466	13.186	14.672	40.324	11.268	13.638	13.844	38,750	10.647	12.810	13.344	36.798	19.934	12.316	10.796	43.106
	7	14.040	14.176	11.962	40.178	12.570	14.528	13.868	40.986	13,810	13.636	17.214	39,660	13.132	14.882	14.768	42.782	16.181	16,015	12.228	44.824
	. 1	14.430	16.622	12,426	43.478	10.906	14.698	12.828	38.432	10.310	12,176	12.610	35,086	15.906	14.500	14.950	45.356	13.662	15.142	10.792	38.585
	/	な	抗	섰		끃	坎	按		썴	松	섫		岩	끃	Š		投	热	쑀	
1	<b>"</b> /	<u> </u>	22	変の	1:	民	数	紀	<u>t.</u>	に対	20	m ₩	<u>†</u>	₩.	73	窓の	盂	73	3	n 版	<b>t.</b>
	/ ,,	407		44/		<i>€</i> -X	1985 3	152		153		स्बर		斌	87 33	152		153	88	**	
V	种	<u>.                                    </u>	1984				5				1986				1987	.,			1988		]

	Ħ	,	7	3	1	٠,٧٠	6	7	8	9	,0	.,,	12	合計
年	****t							<u> </u>			,,,		- /2	<u>,A, èl</u>
'	車種					<b></b>		المستشيد ا						
	翻斗車	4												
	建安 (筐)	708	7/2	778	319	267								
}	75.4	d		720	3//	26.7	207	167	237	143	608	599	702	<u> </u>
	斜灰 (5)	1.113		1.328										
10	717. ()7	7.713	1.20/	7.310	1.513	1.607	1.149	873	1.744	976	861	824	1.096	13785
80	}													
"	دو دو د			23									:	<u> </u>
	<b>滚封</b> 鱼	<u>z</u>												
	130	1.577	1.370	1.195	1.003	1.523	1077	950	1.080	998	1.175	1.192	1.197	15077
•		4												
	140	998	9/2	928	843	827	838	606	835	882	1.045	1.049	1.000	11.173
	分計						L							
]	<u> </u>	1.396	4.195	4.502	1.124	d.274	3.27/	7.596	3.396	3.009	3.689	3.664	4399	45465
	新斗至(腹部本)	4												
	女子(莲)	\$27	748	691	762	648	597	703	628	627	497	987	827	8247
1	10000	4										, , ,		4
	解放(5)	698	646	648	603	659	658	772	646	\$ 23	819	691	1.047	8460
1 %	1						<u> </u>						7.047	7,760
No.				i		<b> </b>								
1 ~	安野宇 (自1克)	2							<u>-</u>					
:	,30	989	1, 123	993	1.040	981	000	9,3	1.77					6
	n (n)	101	7, 5, 4, 4	2/3	7.000	100	972	802	507	472	015	519	544	911,0
}										ļ —— — —		L		
	140	1.007	1.137	1,781	1,202	1.120	1,126	1.335	1.740	1.273	797	1.028	1.141	13687
	合計													
	1分子车	3.22}	3.754	3.613	3.807	3.411	3.353	3.612	3.021	2.945	2818	3.775	3.559	39849
		4_			-,									
	建空(筐)	933	1.342	1112	885	776	1.033	1.164		1.092	984	1,197	1,077	11/55
Ì		4_												
	<b>莳荻 (5)</b>	630	779	588	786	891	940	1.075		1.267	1.196	1:160	1, 263	105.7
86				· <b>-</b>										
0				·		· 								
		2												
	130	317	\$97	492	\$86	257	451	311			37	346	397	3502
ļ	l i				احداث سام									
ļ	140	856	1.033	861	1.014	1.025	1.649	2.087		1.705	1.667			
		000	7.20		7, 0,70	7,020	7,077					1.687	1564	15-14.5
	1 A H		7.2 00		7,075	,,,,,	7.047		•		~	1.687	1564	75-74.5
1	合計	2.736	3.75/	3.063	3.27/	3.149	4,073	a.\$87	•	1.064	1.878	1.681 d.394	1564	
1	翻車									A.084				4/267
	13					3.149	4,073	d.\$87	180		1.878		4301	41267
	新沙 夏安 (康)	2.736 4	3,75/	3.083	3,27/				380	1.08d		4.394		
	翻車	2.736 4 \$12	3,75/	3.083	3,27/	3.149	4.073 Ad2	d.\$87		75·1	1.878 287	d.39d.	4301	4/2£7 S812
7	新沙 夏安 (康)	2.736 2.736 4 \$12 4	3.75/ . 364	J.083	3.27/ \$43	3.149 \$49	A,073	4.587 .633	380 681		1.878	4.394	1301 536	41267
8 7	新沙 夏安 (康)	2.736 2.736 4 \$12 4	3.75/ . 364	J.083	3.27/ \$43	3.149 \$49	4.073 Ad2	4.587 .633		75·1	1.878 287	d.39d.	1301 536	4/2£7 S812
7	新沙 夏安 (康)	2.736 2.736 4 \$12 4	3.75/ . 364	J.083	3.27/ \$43	3.149 \$49	4.073 Ad2	4.587 .633		75·1	1.878 287	d.39d.	1301 536	4/2£7 S812
8 7	新沙 夏安 (康)	2736 4 512 4 912	3,751	5.063 522 617	3.271 \$43 690	3.149 \$49	4.073 Ad2	4.587 .633		75·1	1.878 287	d.39d.	1301 536	41.567 581) 5950
8 7	翻灣 냋安 (廣) 解放 (告)	2736 4 417 4 9/2	3.75/ . 364	J.083	3.27/ \$43	3.149 \$49 496	447 510	4.587 \$33 \$86		75·1	1.878 287	d.39d.	4301 536 804	4/2£7 S812
8 7	翻译 业文(院) 解放(告)	2736 4 417 4 912 2 237 4	3.751	5,063 522 612	\$271 \$43 690	3,129 549 696	442	4587 433 586		251	1.878 287 /.086	4.394: \$13 \$\$1	4.301 \$36 804	41247 5812 8950
8 7	翻译 建安 (烷) 解放 (告)	2736 4 \$17 4 9/2 237 4 2354	3,751	5.063 522 617	3.271 \$43 690	3.149 \$49 496	447 510	4.587 \$33 \$86		75·1	1.878 287	d.39d.	4301 536 804	41.567 581) 5950
8 7	翻译 业文(院) 解放(告)	2736 4 417 4 912 237 4 2354	3.751 - 164 - 613 - 222 - 1.8.5	5,063 522 612 97	\$271 \$43 690 123	3,129 549 696	442	4587 \$33 \$86		251 1,129	3.878 287 7.086	4.394: \$13 \$\$1	4.301 \$36 804	4/567 581) 8950 619
8 7	河岸 東京 (庁) 解放 (古) /30 /40 合計	2736 4 \$17 4 912 237 4 2354	3.751	5,063 522 612	\$271 \$43 690	3,129 549 696	442	4587 433 586		251	1.878 287 /.086	4.394: \$13 \$\$1	4.301 \$36 804	41247 5812 8950
8 7	翻译 近安 (烷) 解放 (字) /30 /40 合計	2736 4 \$17 4 912 237 4 2354 4.095	3.751 . 164 . 613 . 222 . 1815	\$1.063 \$72 617 97 1.478	3,271 \$43 690 123 1,702 3,060	3,149 \$49 696	4,073 447 \$10	4.587		251 1,129 1,091 2014	1.878 287 086 	\$13 \$51 \$51 	4.301 \$36 804 	4/567 581) 8950 619 19360 34501
8 7	河岸 東京 (庁) 解放 (古) /30 /40 合計	2736 4 517 4 912 2 237 4 2354 4.095 4.095	3.751 - 164 - 613 - 222 - 1.8.5	5,063 522 612 97	\$271 \$43 690 123	3,129 549 696	442	4587 \$33 \$86		251 1,129	3.878 287 7.086	4.394: \$13 \$\$1	4.301 \$36 804	4/567 581) 8950 619
8 7	翻译 建定 (烷) 解放 (b) /30 /40 合計 概律 建平 (置)	2736 4 517 4 912  2 237 4 2354 4.095 4.095	3.751 .64 .613 .222 .8.5 3.194 .5\$8	5.063 522 612 97 7.478 2.709	3,271 \$43 690 123 1,704 3,060	3.149 \$49 696 	4073 442 510 1,361 2,312 514	4\$87		1,129 1,129 1,091 2014	977 2345 536	\$13 \$51 \$51 	4301 \$36 804 	4/567 581) 8950 619 19360 34501
8 7	翻译 近安 (信) 解放 (古) /30 /40 合計 翻译 近安 (筐) 解校 (方)	2736 4 517 4 912 2 237 4 2354 4.095 4.095	3.751 . 164 . 613 . 222 . 1815	\$1.063 \$72 617 97 1.478	3,271 \$43 690 123 1,702 3,060	3,149 \$49 696	4,073 447 \$10	4.587		251 1,129 1,091 2014	1.878 287 086 	\$13 \$51 \$51 	4.301 \$36 804 	4/567 581) 8950 619 19360 34501
8 7	翻译 建定 (烷) 解放 (b) /30 /40 合計 概律 建平 (置)	2736 4 517 4 912  2 237 4 2354 4.095 4.095	3.751 .64 .613 .222 .8.5 3.194 .5\$8	5.063 522 612 97 7.478 2.709	3,271 \$43 690 123 1,704 3,060	3.149 \$49 696 	4073 442 510 1,361 2,312 514	4\$87		1,129 1,129 1,091 2014	977 2345 536	\$13 \$51 \$51 	4301 \$36 804 1,981 3111	41567 5812 8950 619 19360 34501 4686 1463
788,	翻译 近安 (信) 解放 (古) /30 /40 合計 翻译 近安 (筐) 解校 (方)	2,736 4 517 4 912 2 237 4 2,354 4.095 4.095	3.751 .64 .613 .222 .8.5 3.194 .5\$8	5.063 522 612 97 7.478 2.709	3,271 \$43 690 123 1,704 3,060	3.149 \$49 696 	4073 442 510 1,361 2,312 514	4\$87		1,129 1,129 1,091 2014	977 2345 536	\$13 \$51 \$51 	4301 \$36 804 	4/567 581) 8950 619 19360 34501
988	翻译 近安 (信) 解放 (古) /30 /4D 合計 翻译 近安 (筐) 解校 (方) ( )	2736 4 \$12 4 912 2 237 4 2354 381 4 541	3.751 .64 .613 .222 .8.5 3.194 .5\$8	5.063 522 612 97 7.478 2.709	3,271 \$43 690 123 1,704 3,060	3,149 \$49 496 	4073 442 510 1,381 2,312 514 674	4\$87 \$33 \$86 .,\$62 2681 472		1,129 1,129 1,091 2014	977 2345 536	\$13 \$51 \$51 	4301 \$36 804 1,981 3111	41567 5812 8950 619 19360 34501 4686 1463
788,	翻译 近安 (信) 解放 (古) /30 /40 合計 翻译 近安 (筐) 解校 (方)	2736 4 \$17 4 912 2 237 4 2354 2 381 4 541	3.751 .64 .613 .222 .8.5 3.194 .5\$8	5.063 522 612 97 7.478 2.709	3,271 \$43 690 123 1,704 3,060	3.149 \$49 696 	4073 442 510 1,361 2,312 514	4\$87		1,129 1,129 1,091 2014	977 2345 536	\$13 \$51 \$51 	4301 \$36 804 1,981 3111	41567 5812 8950 619 19360 34501 4686 1463
988	翻译 业 ( ( k ) 解放 ( b ) /30 /40 合計 翻译 近字( E ) 解权 ( b )	2736 4 \$17 4 912 2 237 4 2354 2 381 4 541	3.751 . 464 . 613 . 222 . 1.8.5 . 3.194 . 558 . 604	\$1.063 \$22 612 97 1.078 2.709 463	3,271 \$43 690 123 1,702 3,060	3,149 \$49 696 	4073 442 \$10 1,381 2,312 \$14	4\$87 \$33 \$86 .,\$62 2681 672	281 2887 2958 577 730	251 1,129 2091 2414 711	1.878 287 1.086  972 2.305 \$36	4.394: \$13 \$\$1 	301 \$36 80d (,881 3111 A47 308	41567 5812 8950 679 19360 34501 4686 1462
988	翻译 近安 (信) 解放 (古) /30 /4D 合計 翻译 近安 (筐) 解校 (方) ( )	2736 4 \$17 4 912 2 237 4 2354 2 381 4 541	3.751 .64 .613 .222 .8.5 3.194 .5\$8	5.063 522 612 97 7.478 2.709	3,271 \$43 690 123 1,704 3,060	3,149 \$49 496 	4073 442 510 1,381 2,312 514 674	4\$87 \$33 \$86 .,\$62 2681 472		1,129 1,129 1,091 2014	977 2345 536	\$13 \$51 \$51 	4301 \$36 804 1,981 3111	41567 5812 8950 619 19360 34501 4686 1463
988	翻译 建定 (烷) 解放 (b) /30 AD 合計 翻译 建定 (层) 解权 (b) ( )	2736 4 417 4 912 2 237 4 2354 4.095 4 541	3.751 	\$1.063 \$22 612 97 1.078 2.709 463 617	3,271 \$43 690 123 1,708 3,060 4,5	3,149 \$49 496 	4073  442  510  1,381  2,312  514  674	4587 \$33 586 	281 2887 2958 577 730	251 1,129 2094 2474 721 660	1.878 287 1.086 	4.39d. \$13 \$\$1 .4820 2.884 362 645	308 210 1,634	4/567 581) 8950 619 19360 34501 4656 1463 319
988	翻译 业 ( ( k ) 解放 ( b ) /30 /40 合計 翻译 近字( E ) 解权 ( b )	2736 4 \$17 4 912 2 237 4 2354 2 381 4 541	3.751 . 464 . 613 . 222 . 1.8.5 . 3.194 . 558 . 604	\$1.063 \$22 612 97 1.078 2.709 463	3,271 \$43 690 123 1,702 3,060	3,149 \$49 696 	4073  442  510  1,381  2,312  514  674	4\$87 \$33 \$86 .,\$62 2681 672	281 2887 2958 577 730	251 1,129 2091 2414 711	1.878 287 1.086  972 2.305 \$36	4.394: \$13 \$\$1 	301 \$36 80d (,881 3111 A47 308	41567 5812 8950 679 19360 34501 4686 1462

環衛第2站

			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											
١,, ١	早		2	3	4	۴.	6	7	8	9	,0	,,	12	合計
年	t 12					L	,				L I			
	卓極													
1	<b>超</b> 斗体	A	<del> </del>	<b>}</b>						<b> </b>			·	
	<b>处字 (筐)</b>	798	777.78	494	906.15	475.85	401					-		3867 xz.
	*****	4_		<b> </b>				<b> </b>		ļ J		ļ <b>-</b> -		
4	舒敦 (6)	1.403	12718	1.461	1.079.25	1.244.96	1.039	1.016	1747	1.882	1.909	7.000	1.855	18/08.01
i 🤊 i				\ <u>-</u>		<del>   </del>			<b></b>			}		
0,	旁钉鱼		<u> </u>	ļ	<b></b>					ļ	<b> </b>	ļ		- <del></del> -
		2-						<b> </b>	<u> </u>	ļ ¦		[		
	,30	1.379	1.281.8	1.256	1,339	1.391.9	905	932	1.278	1.325	1,315	1.399	1.329	15,396.7
	,			├ <i></i> ┙	ļ					├	<sup>!</sup>			
	140	1.265	1.066.91	1.045	999	1.015.87	720	210	858	1.056	974	1.010	955	11674.70
.	合計				Julian									
	용작가후	1.845	2,173,27	2216	4.324	d.128.48	3.105	1058	3.223	4.283	2.178	2.209	4.139	49036,57
	划年(筐)			884.5				<b>-</b> <sup> </sup>	<del> </del>	<u></u>	i			
	2 4- (6)			880.	980	680	700	900	700	700	₹66	500	734	7.374'2
	解放 (台)	1.780	1,916	884.5		990			<del> </del>					2
ربه	65.07 (8)	1.100	7.746	004.	960	770	1,070	1.119	1.132	1.00 d	1.274	1.320	1.091	15/20,5
10									<del> -</del>					
~	\			i					<u> </u>		-		·	
	30	1.781	1.380	1.745	1332	1,112	1124	1.453	1171	1.154	952	1.080	845	
	\ \frac{\text{gr}}{\text{gr}}	1	1.700	<u></u>	7.03-	////	7,720	7.2.0 3		7.7022	70.2	1.600	<i>920</i>	14,229
	1,00	1.004	996	905	950	939	1.002	1.344	1.095	959	1.251	1.233	1.312	12,990
	7	7.004	,,,,	700	709	7,7,7	7.002	7. 324	1.076	70.7	7.70	1 7.700	7.372	74,774
	分計	4.385	₹.327	3.919	4.202	3.72/	3.896	5.116	1.098	3.817	4.043	4.133	3,982	49 644
	<b>建</b> 将章			1				<del></del>	1 2.270	3.5.7	7,500	1	. 3,702	7 377
	延安(筐)	651	877. <sup>\$*</sup>	777.5	740	666	810	860	801	800	700	886	779	9,348
	"	Y				333		005	35		7.7.	7,00		7.0270
	解放 (台)	959	877.5°	977.	. 985	1.059	995	860	1.002	1.032	1066	920	874	11.607
1 %					[]									
8 8			i											1
				L				L	L	l		<u> </u>		
	130	750	893.	893	895	837	847	840	881	901	872	900	842	10351
			<b> -</b>		L		L		<b> </b>	ļ_:J	J			
	160	1.124	1.208	1.208	1.122	1.191	1.184	1.241	1.351	1.465	1.259	1,423	1.479	2252
	合計				]					[				
		3.484	3,856	3.856	3.742	3.753	s.836	3.801	4.035	4.198	3.897	1.129.	3.974	46.561
	翻斗車			ļ	L	ļ J		<b>   </b>	h	ļ J			i	
	· 近年(僅)	887	. 917	700	537	653	820	ato	111	373	\$43	492	830	7/43
) 1	22 av		<b> </b>							ļ <u>-</u>		} <i></i> -		<del></del>
	<b>好校 (4)</b>	900	950	953	1.289	1.100	1.027	1.494	1.651	1.336	1.313	1.688	1.032	14.733
8 7			<del>  -</del>		<b> </b>		<b> </b>	ļ	<del> </del>	<b> </b>			ļ	<i>L</i>
3 8		ļ	<b> </b>	ļ <sup> </sup>	<del> </del>	}	<b> </b>	<b> </b>	} <del>-</del> -	<del> </del>	<u> </u>	<del> </del>		
~	.24							<u> </u>	<b>├</b>					
	130	9,1	953	805	946	87/	937	154						5.580
	140			1.45	ļ						}			7/ 20
		1,381	1.377	1.147	1.287	1.233	1.338	1,393	1,410	1.659	1,284	1.209	1.661	16.379
	合計	1.082	1.197	3.605	4.059	3.857	4.122	3.491	3 AA 7	3,368	3.100	1.189	1.525	1000
	翻斗車	4.002	<u>4.777</u> 	1 3.000	1 4.00/	J.O.S /	4,122	3.4//	3,502	3,360	3.140	7.30/	V.0 < 0	48,335
1	近安(筐)	335	664	340	122	2/3	194	168	\$30	275	774	634	116	4701
	,	1,1,7		<u> </u>	7	+/3	//"		900	2/3	/4**-	0.7-	440	4785
	解放 (5)	1.475	1.549	1.376	1.868	1.188	2.114	1962	1527	1.715	1340	1528	1.428	19820
			<u> </u>						····	" (, ,			· 0	
93		[ <del></del> -		r	1	r	I	[]						
0.				1		<u> </u>								
	130				<b></b>									
}										L				
	100	1.501	1.463	1.413	1.524	1.4.92	1,280	1.538	1381	1.408	1.444	1.612	1.536	17595
1	合 計			<u></u>									/	
1			•			1						,		
	0 71	3.377	3.616	3.079	3.714	3.693	<u>3.588</u> 48-	3,668	3,441	3.398	1.508	3.774	3.430	42200

- 2.75	12 37 0 19	<del></del>	•											
	F	/	2	3	d	√.	6	7	8	9	,0	11	12	会計
年	,t													
	卓植					·								
	翻斗車													
	英年(底)	906	682	<i>\$32</i>	119	159								3025
!	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *			·										
A	解放 (金)	801	885	278	703	592	1,213	1,472	1.961	1.811	1.789	2.821	1.858	16634
8				·			l							
0,	<del></del>													
	130	931	941	943	665	<i>517</i>	635	~						
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		7.,	/23	- 880	<u> </u>	834	713	796	658	701	811	805	2156
	140	934.	953	940	697	72d	754	1.076	1.206		1.127			
	/						/	7.070	7.700	1.172	1.141	1.058	1.027	11,168
	合計	J.572	3,461	3,193	2514	2.342	2602	3211	3.963	3.641	3.617	2.690	3.680	1. 1. 9/
	<b>新井京</b>											2,870	3.070	40496
<u> </u>	英辛			1.184	809	850					587			3380
1 1	•													.,,300
	解放 (5)	1.673	1.806	904	<i>હદે3</i>	755	1,708	1.665	1.116	1455	257	1.473	1.589	15.774
28	'			<u> </u>										
0														
`			<u> </u> 			<u> </u>		<u> </u>						
	130	1.198	1.246	1.110	215	643	882	1.146	826	937	1.231	839	725	11498
]			<u> </u>					<u></u>						
İ	140	935	1.038	1.025	829	1.058	1,030	1.223	1.086	1.161	1.104	1.119	1.314.	12923.
	会計	4.806												
<del> </del>	翻斗車	y.000	1.090	4,223	3.016	3,256	3,620	4.034	3.028	<i>₹\$</i> ₹3	3.679	3.63/	3.638	43,524
	安安 (崖)	687												107
	,													187
	解放 (6)	844	1.464	1,641	1.560	1.378	1191	1.757	2.238	1.749	1842	1.805	1.911	19716
8					:_									
2 8													ļ	
								<b> </b>	ļ					
	,30	759	\$13	768	301	403	366	443	358	352	477	478	256	54.74
			~					<u>-</u> -						
	140	1,242	1.333	1.436	1.735	1,501	1.818	1.992	258\$	1.972	2160	2,207	2.056	31.937
	合計	3.532	3310	3.825	1,596	3.282	3.678	4.197	5.181	4,073	1.379	4.490	1256	
	部斗車	0,002		0.000	<u>                                     </u>	0.202	3.070	2.//1	V./0/	2,070	4.5//	2,270.	4736	475/4
]	延平(筐)	718		764	919	. 901	796	811	762	708	695	778	738	8676
							<u> </u>	0,	79-				7.50	040.00
	新校(台)	1.104	1713	802	823	855	830	-975	1.140	946	1.085	783	1,342	12458
1			L	ļ			L	<u> </u>						<u> </u>
8	9代形章	<b> </b>		<u> </u>	·				(500)	(240)	(374)	(383)	(505)	(2002)
,			ļ <b></b>											
1	130	/3/	22	<del> </del>										153
				L		ļ ·	ļ	<b> </b> _						
i	140	1770	1.968	1.770	1.223	1.741	1,805	1,727	2.186	1823	1.694	1.951	1,947	
	合計			<del> </del>	H		+-2			1400			<b></b>	} <b></b>
	初斗事	3.803	3.703	3336	3.625	3.500	3.431	3516	4.088	3.477	3,074	3.89s	4.012	
	拉安(莲)		640	 	401	399	337	555	483	669	\$24.	898	1	2/3/
!				<del>                                     </del>	, 40/	3//	1 71/-	000	403	60/	324.	010	1,43/	1 /23/ [
į	解稅(台)	680	957	387	397	J <u>82</u>	284	1576	472	146	496	1.481	1.484	9043
			I	<u> </u>	<u> </u>	<u></u> -			1				\	/ <del>* * * * • • • • • • • • • • • • • • • </del>
88			<u> </u>		1	T	1	<del> </del> -		1	[			
8 8	皂针单	4		<u> </u>		L			[					
`	解放	4\$2	4/2	852	768	669	942	356	1.425	1.332	1.201	409	601	94.59
				ļ		ļ	<u> </u>				ļ		ļ	
	140	847	1.000	889	815	7/7	866	1,142	1.309	1.208	1.086	1.031	1.023	11977
	合 計		<u> </u>	<del> </del> -			<del> </del>	<del> </del>				<b>-</b>		
- 1	" " "	2.698	3.057	2.699	2.381	2.167	2.4.29	3,569	3.689	3.655	3,307	3.319	1,579	L

## 4) 收集:处理水支表

撒口笔(故

78171	VB			T		
	· 	1881	1985	1886	1987	,188
翻斗車	F	5.107	8.242	* 11.605	\$.812	6.086
· 投守 (筐)	ł	4	4.	А	a.	4
,	ñ	13.785	8,460	* 10,529	8.150	7.462
解放 (6)	ł	4	<u>.</u> d	4	đ.	4
來封車	ő	15.077	9,460	3.985	679	214
130	t	.2			2	. '2
	40	11.173	13.687	1: 15.148	19.360	21.936
140	L	4		4	4	
	6	23				
	ŧ	À			l	

孫了另2		,984	1985	1986	,987	,988
翻斗阜	6	3.8\$2.88	7.374.5	9318	7643	4,785
延安(筐)	1	4	4	. 4	4	
"	6	18.108.01	15,100.5	11.607	14.733	19.820
解放 (台)	į	4	a	4	1	4
宏封車	ő	15.390.7	14.229	10.351	5.580	
130	<u>t</u>	2	2	2	2	2
"	ŕ	11.674.78	12.990	15.255	16.379	17.595
140	t	4	4	4	4	
	F					<del></del>
	1.		1			

環で第3站

		1984	,985	,986	,987	,988
翻斗車	Ď	3028	3.380	887	8676	7.631
延安 (筐)	1 .	4	4	4	4	1
•	ə <b>f</b>	16.634	15.774	19.716	12.458	9.042
解放(台)	. t	4	, <b>4</b>	4.	4	4
定打車	ő	9,166	11.488	5,474	153	1.459
,30	. 1	7	2	7	2	. 2
• .	F	11.668	12.922	21.937	77.200	11.977
140	Ĭ	4	À	4	. 4	4
7	ô					9.459
- 解放	į					4

## (さ) 果皮箱

果皮質は165所の街路には414所設置されており、排出統置す 下記の違りである.

## 、 计量調查

联合村へ分場付近の紅旗工場引込線に設置してある 20トン用トラックスケールを信用し、車輌数を限定して調査を実施した。

### a. 調查稅安

調查地点: 红檀工场引达旅行管機

調査目的: 密封車の機能車翻斗車の1日半りの平均積載量

および各々の空車管を実測する。

### 1.調查方法

段合村如分場へ殺入される車輌を下記のごとく限定し、 最初、積載符章量(運転手・作業員東車)を実測し、ご、井投変後 再度車輌車量を測り空室量(運転手、作業員)を実測した。

調查対聚車: 密封車 5 方, 为機能車 2 方. 翻斗車 2 方.

C. 结果 添付デマシートの連りすある。

		<del></del>				<del>~</del>		<del></del> 11				<del></del>	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
	1	高野路(12相2	(K型) (X型)	_ ! _ ! \	(1/18)		4. 78 (KR 2.78)	- i - i - i							01 218.5
	į,	第十件 (18) 标榜 ,10%	至·青(24)		10:38	16:31	(2 + 1 (73)	10:46 夏·育·2 (3形	至·清·2 (38	月10		(42)	17:20	12:21 (3:8)	13:14 1275
	(3%)														
	10/23	•													
	( (سر)									:					2000
		4,500		4.500	4,500		4.500	4.500	4.500	4,500	4,500	4.500	4,500	4.500	4.500
	C. A. B (P)	3580	4.470	2.160	3.810		4.965	5.820	4,540	6.176	3,480	4.050	4.080	3.313	2.450
1 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	(4)	6.050	6,000			6.050	\$\$20	4.410	6.350	\$.375	9,000	\$:260	5,520	5,410	
1 (47 747 75) 11: (4086- 7 12 13 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14 14	CHE V.	9,630	10,470		9,810	8960		11.230	088'01	10,551	9.580	9.310	9,800	8.773	2,450
(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	ar y pu														11.
1 (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)	NO. 1.00														1
1 (47 14 18	175 84)	1	+	1				+-!	<del>                                     </del>	1		<del></del>	<del></del>		
4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	sekes/	1: 14086	35360	14806	3\$360		· ··· ·		02861	22978	35360	14806	07862	24734	35360
<u>x</u> - u u u u u u u u u u u u u u u u u u	St # /	少旅祭(新春花)	3. 独化	2000年	99 按 形	3.1%能 (14.1)	西京	神	がな	Bra Line Bell Bell	5张第(2)	M 12 (18.3)	次 3.7 年(No.6)	明に	1 1
	1		~	~	ļ	49	~		00	0	ó	1:3	1,2	3	P/

少我既好了一个人在026.35360、我到中日(12000.0 學院紅來中點

												·		
***			en en en		45 次对(6.7图		(7,13)	(878)						
桷	(3%)	14:19 (176) (107/4 x 2 = 120*1)	(4.82)	(24)	15:41 (1売) (1売) 体務 120%	15:45 (2秒) 体棒 100%	16:32 (74) (8.4)							
(%)														
在我本(%)			1			: 1					·			
神				:										
打茶工作10.(1)	4,500	4500	4500	4500	4.000	4.500	4.500	4,000						
· 大文文 皇帝	ttoo	\$ 2.0	8 550	3,460	3804	2800	3,872	3543	' '					
本 · 本	5/83	6.230	\$.730	6,050	4.656	6,050	4,540	4.700	·					
指数路雪车 A (M)	10.960	8,500	11.780	9,510	8.360	8,850	8.362	7.743						
NO.2 站														
No. 1 \$12														
軸数	2 1 1 1	2 L R	2 7 1	7 L T	2 X 1 F	7 7 7	2 R 1	C; K → F	<b>₩</b> -1 F	K 7 F	X -1 F	₩ -1  -	· & -4 F	417
車町番号	. 22978	24734	01861	14086	14811	14086	27994	74815						
1	农打車 (No.9)	(元:7)	( No. 8)	3.被能	新子草(4.08 位)	少核院 (K, 1)	単十八年	新平单 (A·08 (A)						
ક્ર	42	, o	× ×	100	W()	20	2.1	27						

## (1) 楠のごり重量

トリップ調査時に壁定した商業を工業を、住宅さの各ステーションの中から、各々1ヶ所選が調査を実施した。

### Q. 調查概要

調查地点: 南莫巴, I業已, 住空已办看不完的, (15所)

調査目的: 桶(ケ学りのご片重量を実測し 平均重量を

求的見掛比更の推定を行う

## b. 調査方法

各ステーションに 1、ごけ満杯の桶を3ヶ選び各々のごけ重量 と拍の空車量を実測し記録を採取する。

使用路柱: かいを量計・ポリバケツ(31人)

場所	神经量		ごけ重量。	(k8) ·	平均
	(Kg)	岁上摘	中2桶·	タ3梅・	(173)
商業さ					
No.1 IE	16.00				124.22
No. 6 27- 177		134.64	111.31	126.71	
工業区					
Ho. 9 IE	12.60				112.60
No.7 27-327	<u>                                     </u>	99.52	87.78	,50.51	
住宅区					
<b>心.1</b> 粗	13.56		1 1		,77.88
ル. 1 ステ・ション		,74.97	177.1	181,57	

$$\boxed{ 0.46 } = \frac{ \boxed{0.738 } (1) }{ 0.3 (7)^{1}}$$

資料-8 1人1日平均排出量の現況

#### 1人1日平均排出量の現況

1人1日平均排出量は西安市側でも数回調査を行っている。これらを以下に挙げる。

#### 1. 1983年11月~1984年10月調査

890g/人·日

西安市 232戸、 736人を対象に調査を行っている。

その結果は表-1のようであり、1人1日平均排出量は 890g/人・日となっており、内、有機物 270g無機物 620gとなっている。

調査地点その他の背景は不明である。

表-1 西安市 232戸(736人) 生活ごみ調査結果

			通 年 83年11月~ 84年10月	84年1月 〈 3月	84年4月 ~ 6月	84年7月 〈 9月	84年10月 83年11. 12月
1人	1日平均排	出量	890g	950g	860g	710g	1020g
有	機	物	270g	2 3 0 g	170g	320g	350g
無	機	物	620g	720g	690g	390g	670g

#### 2. 1987年8月~1988年7月調査

680g/人·日

城内 3 区から 127戸 540人を抽出して 1 年間行った調査結果は、表-2 のようであり、 1 人 1 日平均排出量は 680 g / 人・日であった。

表-2 西安市城内生活ごみ調査結果

	通 年	春 (3~5月)	夏 (6~8月)	秋 (9~11月)	冬 (12~2月)
1人1日平均排出量	680g	600g	760g	650g	700g

このとき、調査家庭の使用燃料内訳は表-3のようであり、調査期間内の1987年8月~11月に使用燃料別に調査を行ったところ、表-4のような結果を得ている。

表-3 使用燃料別戸数

		ガース	煉 炭	ガス・煉炭	<b>ਜ਼</b> ੇ
碑	林 区	10	14	17	41
蓮	湖区	8	27	10	45
新	城 区	15	7	19	41
	計	33	48	46	127

(単位:戸)

表-4 使用燃料別排出量

ガ	ス	化	区	域	非	ガ	ス	化	区	域	ガス・煉炭使用区域
3	300 g	ァ イタ (35%	( • E	 ]		850	g/ (10	/人 0%	• E	I	740g/人・日 (87%)

#### 3. 使用燃料別排出量他都市の事例

中国国内の他都市の使用燃料別排出量原単位について聞き取り調査、文献調査 を行った結果は表-5のようである。

表-5 使用燃料別排出量他都市の事例

都市名	ガス化	区域	煉炭使用区域	វス・スチーム 使用区域	備考
北京市	860	g	1,080 g	140 g	1984年
摇陽市	1, 060	g	1,150 g	400 g	1985年
太原市	600	g	1,300 g		1986年
天津市	200~780	g	430∼970 g	190∼370 g	1987年
南寧市	490	g	580 g		1986年

また、煉炭使用家庭の1人1日平均排出量を100とした場合のガス使用家庭を 排出量割合は表-6のようである。

都市名 煉炭使用家庭排出量比 北京市 80% 陽鸡門市 92% 太原市 46% 天津市 47%~80%

表-6 ガス化による減量割合

#### 4. モニター調査結果

南寧市

第2次現地調査において実施したモニター調査(20戸)の結果、ガス化区域と 非ガス化区域の排出量原単位は、表-7のようであった。(詳細は資料-2参照)

8 4 %

•				-	-							
	ガ	ス	化	区	域	非	ガ	ス	区	域	調	査
1人1日平均排出量		(8	293 4 %	_				348 00%	_			89. 12 週間

表-7 モニター調査結果

#### 5. 1人1日平均排出量(現況)

西安市のガス普及率は1986年で16.7%であり、2000年を目標に60%にする計画である。したがって、ガス化地区と非ガス化地区の1人1日平均排出量は、分けて検討する必要がある。

表-7の結果は冬季データであるため、西安市で1987年に調査した結果、表-3、表-4を用いて平均排出量を計算すると 667g/人・日

に近似している。

そこで今回は表-4の結果を用いるものとする。

1人1日平均排出量ガス化地域300g/人・日非ガス化地域850g/人・日

資料-9 家庭ごみモニター調査

#### 家庭ごみモニター調査

#### 1. 目的

西安市の生活ごみは現在混合排出されている。ごみ処理計画では分別排出を方針としており、そのためには分別区分された生活ごみの性状や量を把握し、計画条件とする必要がある。また、西安市では都市ガスの供給が進んでおり、1988年の普及率は9%である。このような熱源の変更に伴い、現在の代表熱源であるレンタンの使用と炉渣排出量が変化するものと見込まれ、この変化についても生活ごみへの影響として把握する必要がある。

以上のことを目的として家庭ごみモニター調査を行う。

#### 2. 調查方法

一般家庭を対象に20戸(ガス化10戸,非ガス化10戸)を選び一週間、一般生活ごみ、レンタン炉渣、資源物の三区分を行って各々の容器袋に排出と保管を行うよう依頼し、回収する。20戸の家庭は表-1の調査表を同時に配布し、記入して併せて回収する。

#### 3. 調査結果

#### (1) 1人1日排出量

調査期間の途中から不在となり回収できなかった。2戸を除き18戸の回収ごみ 重量及び家族数とガス化区域、非ガス化区域の1人1日排出を表-1に挙げた。

#### (2) ごみ質

ガス化区域と非ガス化区域のモニターの中からそれぞれ3戸抽出してごみ質分析を行った。

その結果を表-2~表-13に挙げた。

#### モニター調査依頼の御願い

西安市では増加するごみを適正に処理するため、現在、計画を立案しています。 このため、各家庭から排出されるごみの量と質を正確に把握する必要があります。 そこで、貴殿の家庭のごみ量、ごみ質を測定させていただきたく、ここに御願 いするものであります。何卒御協力の程、よろしく御願い申し上げます。

> 1989年12月 西安市環境衛生管理局

#### 調査内容

#### 1. 調查期間

1989年12月 日~ 日までの7日間

- 2. 調査方法
  - (1) まず、あなたに黒いビニール袋と調査票を御渡しします。黒いビニール袋には、「炉渣」「その他のごみ」「資源ごみ」のラベルがはってあります。調査票には家庭の数や年令構成などを記入するようになっています。
  - (2) 次に12月 日から、あなたの家庭から出てくるごみをごみの種類別に黒いビニール袋に入れて下さい。



- (3) 12月 日( )と12月 日( )の2回、調査員があなたの家に立寄って、 ごみを回収します。なお、資源ごみはその場で重さを図ったのち返却します。
- (4) その他のごみについては乾燥しないよう出口を絞って下さい。
- (5) 調査票は記入したあと、調査員にわたして下さい。

## ごみ量モニター調査 家庭調査表

### ①家族構成 (人数を年令別に記入して下さい。)

年令 (才) 人数 (人)	0~6	7~16	17~55	55以上	合 計
男			·		
女					

#### ②家族総年収(該当欄に〇印を付けて下さい。)

ランク	3,000元以下	3,000元 ~ 5,000元	5,000元以上
総年収			

# ③熱源の使用状況(該当欄に○印を付けて下さい。)

種	類	レンタン	L · P · G	都市ガス	石油用品	石 炭
台	所					
	内暖房		·	:		

### ④調査期間中のレンタン使用個数 (使用個数を用途別に記入して下さい。)

H	1		2	2	;	3	4		5	
用途	レンタン	石炭								
台 所										
室内暖房										

. (	3	,	7	計			
レンタン	石炭	レンタン	石炭	レンタン	石炭		
			-				
					•		

生活ごみモニター調査結果

熱	番	収時	家佐	年	生活ご	ごみ重量	(kg)	一人一日	3 当ぬ(g/	/人・日)	レ	/ 夕ン使用	量
熱源区	号	集間 (日)	家族数	収	生活温	炉 渣	at	生活は	炉 渣	at	台 所	暖 房	計
	1	6	2	1	1.1	4.9	6.0	92	408	500	17	5	22
	2	6.5	7	3	6.17	7.48	13.65	136	164	300	33	0	33
非	3	6	4	1_	1.55	5.84	7.38	65	243	308	27	0	27
ガ	4	6	8	2	1.23	9.02	10.25	26	188	214	49	0	49
ス	5	6.5	2	1	6.12	7.56	13.68	471	582	1,052	31	0	31
化	6	6.5	4	2	1.93	10.20	12.13	74	392	467	30	0	30
X	7	6.5	6	2	4.09	7.53	11.62	105	193	298	30	0	30
域	8		:										
	9												
	10												
並	均								·				
11	1	7	5	2	3.47	4.0	8.37	99	114	213	0	35	35
	2	7	5	2	4.31	4.55	8.86	123	130	253	0	25	25
9.5	3	7	4	2	3.56	6.36	9.92	127	227	354	0	24	24
ガ	4	7	5	2	5.05	5.07	10.12	145	145	290	0	29	29
スル	5	7	4	1	3.63	6.17	9.80	130	220	350	0	23	23
化口	6	6.5	4	2	1.90	2.26	4.16	73	87	160	0	0	0
区	7	6.5	3	2	8.16	12.30	20.46	418	631	1,049	0	22	22
域	8	6	5	2	3.99	7.65	11.64	133	255	388	30	0	30
	9	6	6	3	6.4	10.0	16.40	178	456	633	24	18	42
•	10					,							
챞	均												

\*家族数は6才以下は 0.5人とする。 収入は1:3,000元以下,2:3,000~5,000元,3:5,000元以上

表-2 ごみ質測定結果

## 〈1989年12月採取〉

	\	AND THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS NOT THE PERSON NAMED IN COLUMN TWO IS	試科名		生	活		み	
			;	非	ガス	化	ガ	ス	化
分析	項目	]		(1)	2	3	①	2	3
見	掛」	比重(t	/m³)	0, 272	0. 322	0, 286	0. 239	0, 239	0. 275
揺	紙	:	類	2, 3	1, 0	2. 1	1.8	9.7	0.6
種     類	繊	維	類	< 0.1	< 0.1	0. 1	< 0.1	<0.1	<0.1
組組	合	成 樹	脂 類	0.8	0. 1	0.2	1.2	1.2	0.6
成成	ゴ	4	類	< 0.1	< 0, 1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	木	· 竹·	茎 類	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0, 1
(乾燥	厨	芥	類	17. 3	1.3	5. 1	19. 5	22.0	11.8
燥ごみ	金	属	類	< 0.1	< 0.1	0. 2	1.0	< 0.1	< 0.1
中	ガ	ラス・ド	匈器類	0. 1	3, 3	0.1	1.1	2.0	0.7
	石	・レン	ガ類	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0, 1	< 0.1	< 0.1
%	炉		渣	73. 6	93.7	91.2	73, 5	62.9	86. 1
	そ	の	他	6.0	0.6	1.1	1. 9	2.2	0.2
	水		分	25. 7	2, 5	8, 5	26. 3	29. 4	25. 4
Ξ	可	燃	分	17. 8	9. 4	13.7	15. 7	21.1	14.8
	1	C	,	10.6	5, 5	8. 7	17. 1	12.8	5, 6
成	元素分	Н	[	1.0	0.3	0, 6	0.9	1.7	0.7
	析値	N	·	0.3	0. 2	0.2	0.7	0.4	0.3
分		Cl		1.6	1.5	0.9	0.8	1.1	1.2
	%	S		0.4	0. 6	0.3	< 0.1	< 0.1	0, 1
%		0	)	3, 9	1, 3	3.0	6. 2	5. 1	6. 9
	灰		分	43.5	88. 1	77.8	58. 0	49.5	59.8
低位	2発素	<sup>表</sup> 量(kcal	l/kg)	1300	90	810	480	1100	210

表-3 見掛比重測定結果

(t/m³)

	試科名		生	活	Č	み	
		非	ガス	化	ガ	ス	化
分析	<b>行項目</b>	1	2	3	1)	2	3
	紙 類	0, 034	0.048	0, 036	0. 074	0.036	0.032
	繊 維 類			0. 081			
種	合 成 樹 脂 類	0.018	0.016	0.044	0, 070	0.017	0. 048
nicz:	ゴ ム 類						
類	木・竹・茎類				Market		
組	厨 芥 類	0. 235	0, 269	0. 210	0. 150	0. 193	0. 194
	金 属 類					<u></u>	
成	ガラス・陶器類		0. 201	·	0, 265		
別	石・レンガ類		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
:	炉 渣	0.562	0. 493	0.476	0. 408	0. 482	0. 462
	その他		<del></del>				<del></del>
	全体	0. 272	0. 322	0. 286	0. 239	0. 239	0. 275

※ ―― はごみ量少なく測定できず。

表-4 生活ごみ中のその他の種類組成

(%)

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	######################################		مار	, in the		7	
		試科名		生	活		み	
		,	非	ガス	化	ガ	ス	化
分析	<b>斤項目</b>		①	2	3	①	2	3
	紙	類	8. 6	16, 1	23. 7	6. 9	26. 2	4. 1
種	繊 維	類	< 0.1	< 0.1	1. 2	< 0.1	< 0.1	<0.1
類	合 成 棱	上 脂 類	3. 2	1.0	2. 1	4.5	3, 2	4. 1
組	ゴ ム	、 類	< 0.1	< 0.1	<0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
成	木·竹	・茎類	< 0.1	< 0.1	< 0.1	<0.1	< 0.1	< 0.1
( )	厨 芥	類	65. 4	20.8	57.7	73, 7	59. 3	84. 6
(乾燥)	金 属	類	<0.1	< 0.1	1. 7	3. 9	< 0.1	< 0.1
み	ガラス・	陶器類	< 0.1	52. 9	< 0.1	4.3	5. 5	5. 1
中	石・レ	ンガ類	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1	< 0.1
	そ の	他	22. 8	9. 2	13. 6	6, 7	5. 8	2. 1

表-5 生活ごみ中のその他の三成分

(%)

		į	<b>试科名</b>		生	活	Ξ"	み	
			Î	非	ガス	化	ガ	ス	化
分析	斤項目			①	2	3	1)	2	3
炉	水		分	2. 2	0. 3	0. 9	0. 0	2. 1	1, 0
がった	可	燃	分	7.8	7. 6	8. 7	8. 2	6. 9	10. 7
值	灰		分	90.0	92. 1	90. 4	91. 8	91.0	88. 3
7	水	·	分	55. 5	21, 0	49. 0	57. 4	52. 1	70. 5
その他	可	燃	分	30. 6	57. 1	40. 7	25, 8	34. 1	23. 3
103	灰		分	13. 9	21. 9	10.3	16.8	13.8	6. 2

表-6 生活ごみの水分 (モニ

(モニター調査後半回収試科)

狱	項目	炉		渣	7	の	他	全		体
試利	名	乾燥前 (kg)	乾燥後 (kg)	水 分 (%)	乾燥前 (kg)	乾燥後 (kg)	水 分 (%)	乾燥前 (kg)	乾燥後 (kg)	水 分 (%)
	1	1. 90	1. 88	1. 1	0. 30	0.11	63, 3	2, 20	1, 99	9.5
非	2	2, 86	2. 84	0.7	2, 53	1, 53	39, 5	5, 39	4. 37	18. 9
ガ	3	1.74	1, 73	0.6	0. 65	0, 48	26. 2	2. 39	2. 21	7. 5
"	4	3, 42	3. 41	0.3	0.43	0. 25	41.9	3, 85	3, 66	4. 9
ス	5	2.05	1.76	14.1	2, 47	1.06	57. 1	4. 52	2. 82	37.6
112	6	4. 78	4. 75	0.6	0. 91	0.65	28. 6	5, 69	5, 40	5. 1
化	7	4. 03	4. 01	0. 5	2. 14	0. 94	56. 1	6. 17	4. 95	19.8
	全体	20. 78	20. 38	1.9	9. 43	5. 02	46. 8	30, 21	25. 40	15. 9
	1	4. 00	3. 85	3.8	2. 07	0, 88	57. 5	6. 07	4. 73	22. 1
	2	2. 33	2, 31	0. 9	2. 43	1, 50	38. 3	4, 76	3, 81	20, 0
ガ	3	2. 41	2. 28	5. 4	1, 26	0. 61	51.6	3, 67	2, 89	21. 3
	4	2. 65	2. 65	0.0	2. 13	1. 20	43.7	4, 78	3, 85	19.5
.,	5	2. 67	2. 67	0.0	2.04	1. 45	28. 9	4. 71	4, 12	12, 5
ス	6	2. 26	2, 26	0.0	1. 90	1. 20	36.8	4. 16	3, 46	16.8
	7	12. 30	9. 15	25. 6	8. 16	3, 45	57.7	20. 46	12, 60	38, 4
化	8	10.00	9, 93	0.7	6. 40	2. 45	61.7	16. 40	12. 38	24. 5
	9	2. 78	2, 78	0.0	1, 35	0.49	63. 7	4. 13	3. 27	20. 8
	10	0.00	0, 00	0.0	1. 17	0, 63	46. 2	1. 17	0.63	46, 2
	全体	41. 40	37. 88	8, 5	28. 91	13, 86	52. 1	70. 31	51. 74	26. 4
全	体	62. 18	58, 26	6.3	38. 34	18, 88	50, 8	100. 52	77. 14	23. 3

表-7 発熱量測定結果

〈1989年12月採取〉(kcal/kg)

<u></u>	(1000 L12) 1 N/N/V (11001)0\												
				試積	斗名		生.	活	<u> </u>	み			
				<u>.</u>	. 1	非	ガス	化	ガ	ス	化		
分析	項目	]				①	2	3	①	2	3		
種	紙				類	2, 841	2, 597	2, 925	3, 023	3, 098	2, 781		
	繊		維		類			2, 895					
類	合	成	樹	脂	類	5, 417	4, 969	4, 431	4, 929	8, 276	4, 326		
組出	ゴ		٨		類								
成	木	・竹	•	わら	類					· <u>:                                    </u>			
乾	厨		芥		類	3, 254	3, 427	3, 456	2, 236	3, 116	3, 493		
物	炉		:		渣	1, 611	26	771	419	1, 240	79		
	そ		の		他	2, 224	2, 298	1, 727	2, 636	1, 745	2, 412		
*	全	ŧ	•		体	1, 991	118	974	927	1, 943	531		
高	位	発		<u></u> 熱	量	1, 479	115	891	683	1, 372	396		
低	位	発		熱	量	1, 300	90	810	480	1, 100	210		

#### ※乾物発熱量

高位発熱量 (kcal/kg) = 乾物発熱量 (kcal/kg) × 100-水分(%) 100

低位発熱量  $(kcal/kg) = 高位発熱量 (kcal/kg) - 6 \times (9 \times constant + 3 + 3 \times constant + 4 \times constant + 3 \times constant + 4 \times constant + 3  

	紙 類	繊維類	合成樹脂類	ゴム類	木竹藁類	厨芥類	炉 渣	その他	全 体
С	40, 50	<u> </u>	69, 19			40. 61	5, 69	25, 16	10.6
Н	6, 01		9, 62	<u></u>		5. 67	0. 11	1. 91	1, 0
N	0. 61		0. 93	<del></del>	<u> </u>	1.74	0, 08	0, 61	0, 3
C e	4.72	<del></del>	8. 21			4, 62	1. 20	3, 88	1.6
S	0.00	· <u></u>	0.00			0. 01	0. 60	0. 54	0.4
0	36, 36		3, 85			22, 35	0, 32	7. 80	3. 9
計	88, 20		91.80			75, 00	8, 00	39, 90	17.8

## 表-9 元素分析測定結果(生活ごみ〈非ガス化②〉)

(%)

	紙 類	繊維類	合成樹脂類	ゴム類	木竹藁類	厨芥類	炉 渣	その他	全 体
С	38. 19		67.86		<del></del>	41. 15	4, 57	29, 01	5.5
Н	5. 48	<u></u>	11.35			5, 64	0. 14	2. 05	0, 3
N	0. 45		0, 28			1. 48	0. 13	0. 68	0.2
Сℓ	5. 89	. <del>- : -</del> ,	6, 00			7, 34	1. 34	10, 76	1.5
S	0,00		0.00			0, 01	0. 59	0. 28	0.6
0	33. 69		5, 31			19. 48	0.83	1, 22	1.3
<u> </u>	83, 70	<del></del>	90, 80		<del></del>	75, 10	7. 60	44. 00	9. 4

# 表-10 元素分析測定結果(生活ごみ〈非ガス化③〉)

(%)

	紙 類	繊維類	合成樹脂類	ゴム類	木竹藁類	厨芥類	炉 渣	その他	全 体
С	37. 24	35, 71	46, 39			42. 60	6, 83	19, 39	8.7
Н	5, 62	5, 25	7.71	·		5. 79	0, 24	1. 36	0.6
N	0.13	0.47	0.49		<del></del>	1, 30	0. 10	0, 80	0, 2
C ℓ	6, 74	8, 73	18.85			2, 94	0. 64	5, 89	0, 9
S	0, 08	0,00	0.00			0.03	0.33	0.00	0.3
0	34. 99	43, 74	11. 96			36, 34	0, 66	2, 76	3.0
計	84, 80	93, 90	85, 40			89. 00	8, 80	30, 20	13.7

表-11 元素分析測定結果(生活ごみ〈ガス化①〉)

	紙 類	繊維類	合成樹脂類	ゴム類	木竹藁類	厨芥類	炉 渣	その他	全 体
С	39, 66		60, 47			25, 31	3, 44	26, 71	7. 1
Н	6, 00		9, 60			3, 65	0. 19	3, 55	0.9
N	0.23		2, 02			3. 61	0. 19	1.81	0.7
Сℓ	6, 72	·	7, 31	·		1, 23	0.72	3, 03	0, 8
S	0.00		0.00			0.08	0. 07	0, 16	< 0.1
О	32, 89		0, 60			24. 02	3, 59	17, 14	6, 2
計	85. 50		80. 00			57. 90	8, 20	52. 40	15.7

### 表-12 元素分析測定結果(生活ごみ〈ガス化②〉)

(%)

	紙 類	繊維類	合成樹脂類	ゴム類	木竹藁類	厨芥類	炉 渣	その他	全 体
С	38, 25	<u></u>	73, 23			39, 96	5, 98	25, 35	12, 8
Н	5, 87		10. 18	<u></u>		6. 17	0. 44	2. 92	1.7
N	0. 31		0.13			2, 38	0, 06	1. 27	0.4
Сℓ	7. 16		3, 97			2, 08	0. 45	2. 17	1.1
S	0.00		0.00	<del></del>		0, 02	0. 06	0. 01	< 0.1
0	32, 91		7. 19			15, 59	0, 01	16. 28	5.1
iit	84.50		94. 70			66, 20	7.00	48, 00	21, 1

# 表-13 元素分析測定結果(生活ごみ〈ガス化③〉)

(%)

	紙 類	繊維類	合成樹脂類	ゴム類	木竹藁類	厨芥類	炉 渣	その他	全 体
С	38, 89		74. 40			34, 04	3, 14	37, 59	5, 6
Н	5. 86	<del></del>	11. 39			4, 91	0, 22	5, 34	0.7
N	0.54		0. 11		<del></del>	1.89	0, 26	2.77	0, 3
C l	10. 53		6, 09			2. 40	1. 45	6. 12	1, 2
S	0, 08	<u> </u>	0,00			0. 01	0. 20	0.08	0.1
0	29, 28		5, 31		<del></del>	35, 25	5, 53	1.80	6.9
計	85. 10		97, 30			78, 50	10, 80	53. 70	14.8

資料-10 企業居住区生活ごみ排出実態調査

# 企業居住区 生活ごみ排出実態調査

### 1. 目的

西安市環境衛生管理局ではごみ処理計画において、企業居住区から排出されている生活ごみを処理対象とする計画である。そこで本調査により、企業が独自に行っている廃棄物処理の内容を把握するものである。

#### 2. 調查方法

調査方法と調査項目は図-1に示すように、最初に2,3の大企業を訪問して、 その企業における生活ごみ処理の概要を面接調査する。

次いで西安市社会経済統計年鑑(1987)により、大中型工業企業一覧表を用いて 西安市環境衛生管理局分局別に未収集企業リストを作成する。

各分局別の企業から従業員数 5,000人以上の企業を再訪問して、企業居住区人口 及び年間ごみ処理量等の聞き取りを行う。

### 3 調査結果

(1) 代表的企業のごみ処理概要

西安市を代表する企業として、以下の3企業を対象として行った面接結果は表 - 1に示す。

- ① 西北第六綿紡工場
- ② 西安電力機械製造会社
- ③ 西安航空発動機製造会社

抽出した従業員 5.000人以上の企業における面接調査結果は表 - 2に示す。

### (2) 大中企業及び大学居住区の生活ごみ処理方法

1)家庭からの排出方法

居住区の家庭からの排出方法は次の3つに分類される。

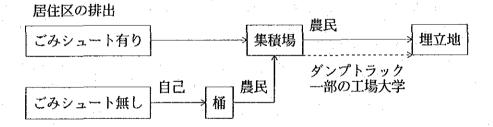
- ① 中層アパートでは階段に設備されたごみシュートに混合排出する。
- ② 中層アパートでも一部はごみシュートがなく、桶に持参して排出する。
- ③ 平層アパートでは、桶に持参して排出する。
- 2) ごみシュートまたは桶からの収集

ごみ収集は外部の人(主として農民)に依頼してごみ集積場(台または棟) に入れる。この運搬は農民により行われ、台車や小型トラクターが使われる。

3) ごみ集積場から処分地への運搬

西安市内の農村へ農民が運ぶ場合が大多数である。村政府に埋立地用地を提供してもらい、そこに農民が運ぶ。独自で運ぶと場所の提供が受けられないか、 高い料金をとられる。

一部の工場(綿紡工場)では西安 区政府に料金(居住区人数割)を支払って独自で運搬している。



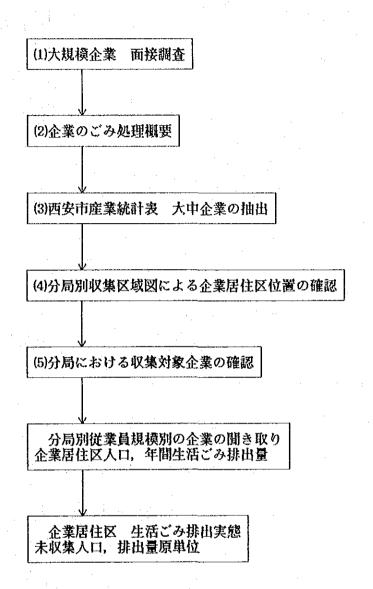


図-1 企業居住区 生活ごみ排出実態調査フロー

表-1 大規模企業居住区 生活ごみ排出実態調査

		7 工口で 2 14 日 名版明日	:
企業項目	第六綿紡工場	西安電力機械製造会社	西安航空発動機製造会社
面接者	六工場生活会社経理 胡 歩云	環境保護局 張 所長	接待科 科長 宜 志江 設計研究所長 任 海峰 副総経理
面接日	1989.11.21	1989.11.23	1989.11.24
①従業員数	6,000人 (内居住区外 2,500人)	30,000人 (国営30,000 , 民間5,000)	16,000人 (50%は共働き)
②世帯数	2,100戸		7,000戸
③居住人口	居住区全体で	居住区全体で	居住区全体で
-	23,000人	120,000人	30,000人
④生活ごみ 排出方法	アパートはシュートで混合 ごみとして排出。桶、台も ある。 アパートは 800~900 戸。 残りは平屋。	居住区はシュートで混合ご みとして排出。シュート以 後は農民が請け負っている。	く、街路に置かれた桶まで
⑤排出量	計量していない。	計量していない。	生活ごみ 1000~1200t/月 工場ごみ 800~1000t/月
⑥収集運搬	5 t トラック 4 回/日 (1台) 2 t トラック 6 回/日 (1台) ごみ容器, 修理, 燃料, 入 件費など 2~3万元/年。	各棟のシュートに集まった 混合ごみを農民が30元/月 でごみ集積場に搬出。集積 場のごみは農民が自分の処 分場へ 600元/月で運搬処 分する。	桶に出されたごみを2台の 密封車で収集し、連合村の 工場用処分場へ運搬。運搬 は夏5回/日/台, 冬2回 /日/台。ごみ処理コスト は22元/年。ごみ処理分は 約50%。(11万元/年)
⑦最終処分場	灞桥区の埋立処分場に処分。	工場としては確保せず農民 の処分場を使用。	連合村に専用処分場を確保 して使用。
⑧熱源の状況	台所,暖房ともレンタンを 夏80kg/月 使用 を100kg/月	大部分は都市ガスが供給されており、レンタンは暖房 用として使用。	3800戸は都市ガス 3200戸はレンタン
⑨一人の平均 月収	82~83元/月		110~120元/人
@廃旧物資	紙くず主体で工場内で回収 し、最後はボロ屋に売る。	工場ごとに独自に回収処理 を行っている。	鋳鉄砂, 包装紙などを最終 処分, 金属くずなどは工場 で回収利用する。

表-2 大中企業生活ごみ処理実態調査(分局別)

第1分局

A Mr. As st	従業員	居住区全体人口	年間生活ごみ	年間生活ごみ	ガス化剤	区 (%)
企 業 名 称	W	(A)	排出量	処理費用 (元)	現 在	10年後
1 西安制 厂	3, 228					
2 西安治金机機厂	5, 460	11, 000	20 t ×365	68, 000	96	100
3 陝西第十綿紡 厂	6, 242	12, 000	16 t ×365	4600×2=55, 200	5	
4 陕西第三印染厂	2, 925					
5 西安塑科制品厂	1 765					
6 西安造紙机械厂	2, 263					
7 西安肉 合加工厂	1, 535					
8 陝西第一針 厂	1, 898					
9 西安油漆 厂	2, 425					
10 西安 力机械制造公司	29, 826	12, 000	25 t ×365	72, 000	95	100
11 西安日用化学工 公司	1, 555					
12 国営五四四厂	1, 593					
13 解放 第3402厂	1, 842					
14 西安煤 机械厂	3, 293					
15 解放 第3507厂	3, 323					
16 解放 第3513厂	2, 732					
17 西安新 印刷化	1, 204					
18 陝西精密合金厂	2, 477					
19 西安教学 器厂	546					
20 陝西省 合板厂	876					
21 西安玻璃制品厂	1, 264					
22 西安縫 机厂	1, 895					
23 西安市造紙厂	960					
24 西安新 橡 厂	1, 733					
25 西安焦化厂	134.5					
26 西安 炉 厂	1, 683					

○ 丸印は面接調査の対象

				e de la companya de l			
*********		従業員	居住区全体人口	年間生活ごみ	年間生活ごみ 処 理_費 用	ガス化	区 (%)
	企業名称	Ŵ	(V)	年間生活ごみ 排 出 量 (t)	処 埋 質 用   (元)	現在	10年後
27	西安柴油机厂	1, 644					
28	西安第三机床厂	798					
29	西安机床厂	892					
30	西安汽 配件一厂	1, 047					
31	西安 准件一厂	965					
32	解放 第3511厂	1, 458					
第	分局 小 計	91, 692		·			

第2分局

	A Mr. & 11.	従業員	居住区全体人口	年間生活ごみ 排 出 量	年間生活ごみ 処 理 費 用	ガス化剤	区 (%)	
	企業名称	W	(V)	排 出 量	処 理 費 用   (元)	現 在	10年後	
1	西安徽波没 厂	2, 086						
2	西安鉄路信号工厂	3, 270						
3	西北第四綿紡 厂	8, 402	14, 000	30 m³×365	81, 000	3	?	0
4	西北第五綿紡 厂	9, 856	17, 500	23 t ×365=8400	91,000	0	?	0
5	西北第一印染厂	3, 227						
6	陝西省紅旗水泥制品厂	2, 434						
7	陜西省延河水泥机械厂	2, 263						
8	陝西西安 力机械厂	1, 816						
9	西安煤 机械厂	3, 293						
10	陝西第十一綿紡 厂	5, 422						
11	陝西 厂	7, 549	18, 500	18 t ×365	100, 000	70	100	0
12	西北第三綿紡 厂	6, 618	11, 100	5 t ×365	50, 000	3	?	0
13	西北第六綿紡 厂	5, 808	23, 000	11, 600	30, 000	0	?	0
14	西安煤气公司籌建	542						
15	西安市水泥制間厂	942						
16	西安市硅酸 制品厂	656						
17	西安市第一染 厂	1, 143						
18	西安第二印刷厂	768						
19	西安 表 元件厂	910						
20	西安市第三印刷厂	465						
21	西安内燃机配件厂	1, 145					A-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0-0	
第	2分局 小計	74, 857						

第3分局

	企業名称		居住区全体人口	年間生活ごみ	年間生活ごみ	ガス化剤	ड (%)	
	16 来 石 柳	W	(V)	排 出 量	処理費用 (元)	現在	10年後	
1	西安石油勘探 器 厂	5, 270	2, 827	14 m³×365 2000	2050×12 24600	80	100	0
2	解放 牢第3507厂	3, 323						
3	陝西省建筑 件公司	1, 219						
4	陝西省新生机械厂	433						
5	西安市自行 厂	1, 597		:	·			
6	陝西省手表 件一厂	743						
7	西安一厂	1, 637						
8	解放牢第3538厂	1, 088						
第	3分局 小計	15, 319						
	合 計	181868						

# 企業居住区のごみ排出実態調査

西安市の大中企業62社からの従業員数の多い企業9社を対象にして、企業居住区の ごみ排出実態調査を行った。企業名称は表-2に示すとおりである。

調査結果は表ー3に示す。

1987年統計値としての従業員数は 181,868人であり、今回調査した企業の従業員は 61,014人 (35.5%) である。

調査した企業の居住区人口は 121,927人であり、大中企業全体では 363,435人と推 定される。

年間ごみ排出量は調査企業では50,655(t)で、全体では175,165 tと推定される。 年間ごみ処理費用は調査企業では571,800(元)であり、全体では1,704,398元に なると推定される。

ガス化の進んだ企業 3 社の排出状況は年間22,995 t /年で、居住区人口 1 人当たりでは 1,518 g /人・日である。ガス化の進んでいない企業 5 社では27,660 t /年で、居住区人口当たりでは 975 g /人・日となっている。

表-3 大中企業生活ごみ排出実態調査結果(1989年12月)

	A STATE OF THE STA	従業員	居住区全体人口	年間生活ごみ	年間生活ごみ	ガス化剤	区 (%)	
	企業名称	(X)	(V)	排 出 量	処理費用 (元)	現在	10年後	
1	西安冶金機械工場	5, 460	11, 000	7, 300	68, 000	96	100	C
2	陝西第10綿紡工場	6, 242	12, 000	5, 840	55, 200	5	?	
3	西安電力機械製造会社	5, 800	12, 000	9, 125	72, 000	95	100	
第	1分局 小計	17, 502	35, 000	22, 265	195, 200			
4	西北第四綿紡工場	8, 402	14, 000	10, 950	81, 000	3	?	
5	西北第五綿紡工場	9, 856	17, 500	8, 395	91, 000	0	?	
6	陝西鐲工場	7, 549	18, 500	6, 570	100, 000	70	100	
7	西北第三綿紡工場	6, 618	11, 100	1, 825	50, 000	3	?	
8	西北第六綿紡工場	5, 808	23, 000	11, 600	30, 000	0	?	
第	2分局 小 計	38, 233	84, 100	28, 390	352, 000			
9	西安石油探查器工場	5, 279	2, 827	5, 110	24, 600	80	100	
	合 計	61, 014	121, 927 (105100)	<b>※</b> 50, 655	571, 800			
大	中企業全体の推計値	181868	363, 435	175, 165	1, 704, 398			

<sup>※1</sup> No.4, No.9 はごみ排出量から除外

資料-11 大学学院居住区生活ごみ排出実態調査

# 大学・学院居住区 生活ごみ排出実態調査

# 1. 目的

西安市地理誌 (1987) によると1985年の大学・学院は表-1に示すように、学生と教職員数が 117,375人になる。学生の大多数は寄宿舎で生活するとのことから、これらの人数と家族数を加えた居住区人口はこれを上回ると考えられ、これらの人人が排出する生活ごみの処理実態を明らかにする必要がある。

# 2. 調查方法

表-1の大学・学院から学生教職員数が 5,000人以上の大学・学院を選び、面接により居住区人口、年間生活ごみ排出量などの聞き取りを行った。

### 3. 調査結果

9箇所の大学・学院で行った面接調査結果は表-2に示す。

表-1 西安市大学・学院居住区ごみ量調査票

	時計項目	学生· 職員数	居住区全体人口(人)	年間生活為排 出 量	ガス化器	区 (%)	年間のごみ処理経費	所属分局	
学村	交名称	(人)		(t)	現在	10年後	完完	17111-1777-7	
1	西安交通大学	15, 918	25, 000	6, 600	90	100	6,5~7万元	2	О
2	西北工 大学	11, 157	22, 000	3, 500	91	100	6~7万元	, , 3	0
3	西北 工程学院	9, 163	11, 000	2, 880	96	100	4~5万元	3	О
4	陝西机械学院	7, 040	10, 200	3, 650	. 50	100	4.5万元	2	0
5	西安冶金建筑学院	7, 686	14, 500	4, 200	98	100	65,000万元	3	0
6	西安公路学院	6, 360	11,000	3, 000	60	100	22,000万元	3	0
7	西安工 学院	3, 248	·					2	
8	西安 学院	3, 671						3	
9	西安地質学院	2, 841			-			3	
10	西北紡績工学院	3, 493						2	
11	西北建筑工程学院	2, 500						3	
12	西安石油学院	2, 187						3	
13	西安医科大学	4, 966	7, 000	1, 440	70	100	17, 000	3	0
14	陝西師范大学	9, 876	13, 000	4, 380	70	100	43, 500	3	0
15	西安統計学院	477						3	
16	西北政法学院	3, 781						3	
17	西安体育学院	2, 204						3	
18	陝西財経学院	3, 999			·			3	
19	西北大学	6, 603	17, 000	1, 300	70	100	24, 000	3	0
20	西安外国語学院	2, 238						3	
21	西安音 学院	841						3	
22	西安美 学院	798							
23	西安基 大学	2, 111						2	
24	陝西省外語師范 科学校	987						1	
25	陝西省商業 科学校	417						3	
26	西安師范 科学校	1, 390						3	
27	西安大学	1, 019						3	
28	西安培女子大学	404						3	
	合 計	117, 375							

○ 丸印は面接調査の対象

# 大学・学院居住区のごみ排出実態調査

西安市の大学・学院居住区におけるごみ排出量を聞き取り調査した結果は表-2に示す。

1985年統計値としての学生・教職員数は 117, 375人であり、今回調査した部分はその67%の78, 769人であった。

調査した大学の居住区人口は 130,700人であり、全大学・学院では 194,758人程度 になると推定される。

年間ごみ排出量は調査大学では29,950 t /年になり、全体では44,629 t /年と推定される。

年間ごみ処理費用は調査大学全体で 4.2~4.5 万元であり、全体では56~60万元になると推定される。

調査した大学のガス化率は高い比率を示しているが、居住区一人当りのごみ排出量は 627g/人・日である。

表-2 西安市大学・学院居住区ごみ量調査票

学	時計項目 交名称	学生・ 職員数 (人)	居住区全体人口(人)	年間生活で 排 出 量 (t)	ガス化型現在	率 (%) 10年後	年間のごみ処理経費	所属分局
1	西安交通大学	15, 918	25, 000	6, 600	90	100	6.5~7万元	2
2	西北工 大学	11, 157	22, 000	3, 500	91	100	6~7万元	3
3	西北 工程学院	9, 163	11, 000	2, 880	96	100	4~5万元	3
4	陝西机械学院	7, 040	10, 200	3, 650	50	100	4.5万元	2
5	西安治金建筑学院	7, 686	14, 500	4, 200	98	100	65,000万元	3
6	西安公路学院	6, 360	11, 000	3, 000	60	100	22,000万元	3
13	西安医科大学	4, 966	7, 000	1, 440	70	100	17, 000	3
14	陝西師范大学	9, 876	13, 000	4, 380	70	100	43, 500	3
19	西北大学	6, 603	17, 000	1, 300	70	100	24, 000	3
	合 計	117, 375	130, 700	29, 950	平均78	100	37.8~40万元	

資料-12 廃旧物質現況調査

### 廃旧物資流通調査

中国では生産活動や日常生活から生ずる固体廃棄物で利用価値のあるものは「廃旧物資」と呼ばれ、流通資材として商業部門が回収し再販流通を行っている。利用価値のないものについては環境衛生部門が処理または埋立処分を行っている。本節では資源化有効利用についてこの両者の状況を把握するために西安市商業局廃旧物資の状況について調査を行った。

その結果、西安市商業局廃旧物資総合会社の1989年の回収(購入)金額は 7,290.4 万元、再生利用販売金額は 8,541.7万元であり、 1,251.3万元の利益を得ている。 (表-1~表-4参照)

表-1 廃旧物資回収統計表(回収量)

	r-1			734 /-L	1005/5	100075	LOOPET	100045	10004:
	밂	名		単位	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年
回	収	総	量	万t	50, 775. 3	55, 805, 4	57, 305. 1	55, 557. 2	42, 078. 1
鉄	<b>\</b>		ず	t	21, 845. 9	23, 367. 6	26, 571. 4	28, 551. 5	24, 065. 3
		] .		t	700. 3	831. 9	1, 369, 7	2, 278. 9	1, 882, 3
ア・	Jl	,	111	t	239. 4	219.7	555, 7	1, 336. 9	839. 6
亜			鉛	t	170.9	153, 1	331, 6	362. 9	398. 7
廃	棄旧製	紙房	料	t	25, 098. 2	28, 273, 7	26, 222, 4	20, 588. 2	13, 150, 6
ゴ			ム	t	770.5	945. 9	984. 9	1, 237. 3	952.1
廃	タ	1	ヤ	t	203. 9	210, 2	193. 4	212. 9	140. 9
プ	ラス	チッ	ク	t	821.8	1, 040. 9	842, 6	776. 6	578. 3
雑			屑	t	924. 4	762. 4	233, 4	212, 0	70.3
回	収	総	量	万元	2, 983, 3	2, 810. 5	3, 568. 8	8, 727. 3	7, 290. 4

表-2 廃旧物資加工再生利用の主要製品の生産量

p. marris 10° n harb fra	50	名		単位.	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年
総	生	産	量	万t	0, 354	0. 33	0.422	0. 424	0, 362
鉄	(	ζ	ず	t	1, 799. 0	2, 267. 0	3, 488. 0	2, 497, 0	1, 392, 9
	<b>\$</b>	<b>[i]</b>		t					
ア	)	ν	111	t					
鉄	の	精	練	kg				·	
金	の	精	練	g					
化学	二業原	類料の	精練	t					
再	生	ゴ	ム	t			501	351	749
ブラス	チック類	粒及	製品	t					

表-3 廃旧物資加工再生利用の主要製品の生産額

	品	名		単位	1985年	1986年	1987年	1988年	1989年
総	生	産	量	万元	187. 5	145. 2	225. 4	178.5	170, 0
鉄	. <		ず	万元	279. 4	38. 8	74. 4	56. 9	32. 2
	釗	司		元					:
ア	, J	l l	=	元					
鉄	の	精	練	元					
金	Ø,	精	練	元					
化学	二業房	料の	精練	元					
再	生	ゴ	4	元		-	37. 5	28, 1	61.3
プラス	チック類	粒及	製品	元					

表一4 商品

			93 / 나	購入	販 売
	品名		単位	1989年	1989年
総		量	元	7, 290. 4 万	8,541.7 万
総	数	量	元		
雑		鋼	元	1, 882. 3	1, 297. 8
ア	ル	""	元	839. 7	784.6
鉛		•	元	398. 7	365, 6
廃	棄 亜	鉛	元		
ス	テンレス利用材	料	元		
ス	テンレス溶解材	料	元		
材	料 鋼	鉄	元		
溶	解鋼	鉄	元	24, 065. 3	23, 346. 6
廃	ゔ	ム	元	952, 1	980, 6
古	タ イ	ヰ	元	140. 9	143. 8
破		布	元	1, 545, 0	3, 187. 5
	布		元		
化	学繊	維	元		
廃	IEI	綿	元	1, 642, 8	1, 531. 4
ぼ	ろのズッ	ク	元		
廃	棄麻及び麻製	品	元	984. 3	1, 217. 3
麻		布	元		
廃		紙	元	6, 601. 0	12, 108. 0
紙			元		
破	ガラ	ス	元	2, 379. 0	3, 847. 0
廃	プラスチッ	ク	元	347. 0	667. 0
新	しい糸く	ず	元		
ウ	エス手	袋	元		:
割	れたビ	ン	元		
古い	v金属部品及び電気機械	;	元		